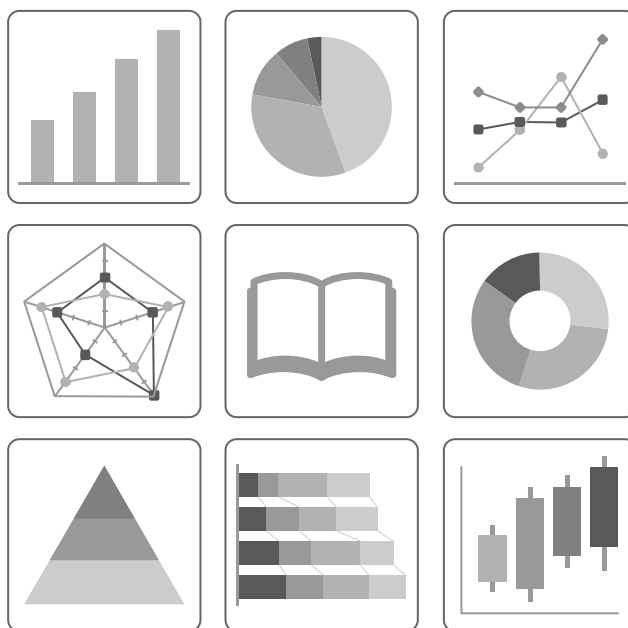


春日井市 子ども・子育てに関するアンケート調査 結果速報（単純集計）



令和6年3月

春日井市

目 次

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査結果の表示方法	1
II	調査結果（主な設問の集計結果）	2
1	保護者.....	2
	（1）家族の状況について	2
	（2）子育ての環境について	6
	（3）保護者の就労状況について	8
	（4）平日の幼稚園、認定こども園、保育園などの利用状況【就学前のみ】	10
	（5）土曜・休日や夏休みなどの長期休暇中の幼稚園等の利用希望【就学前のみ】	13
	（6）不定期の保育や一時的な預かり等の利用【就学前のみ】	13
	（7）地域の子育て支援事業の利用状況【就学前のみ】	14
	（8）放課後の過ごし方	17
	（9）育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度【就学前のみ】	21
	（10）子育てについての考えや感じていること	24
2	小学校高学年本人.....	29

I 調査の概要

1 調査の目的

令和6年度の「第3次新かすがいつ子未来プラン（仮称）」計画策定にあたり、「子ども・子育て支援事業計画」の需要量の見込みを算出するとともに、「次世代育成支援対策行動計画」の基礎資料を得るため、市民の子育てに関する生活実態や子育て支援に対する意識等について調査を行ったものです。

2 調査対象

- 調査地域：市全域
- 調査対象者：
 - （1）市内在住の就学前の児童を養育する保護者（以下「就学前」という。）
 - （2）市内在住の小学校低学年の児童を養育する保護者（以下「低学年」という。）
 - （3）市内在住の小学校高学年の児童を養育する保護者（以下「高学年」という。）
 - （4）市内在住の小学校高学年児童
- 調査期間：【就学前・高学年本人】 令和6年1月18日（木）～令和6年2月16日（金）
【低学年・高学年】 令和6年1月18日（木）～令和6年2月21日（水）
- 調査方法：対象者に案内を郵送もしくは学校で配布し、Web アンケートによる回答
- 調査の回収状況：

種別	配布数	有効回収数	有効回収率
就学前	5,000 通	2,267 通	45.3%
低学年	2,150 通	756 通	35.1%
高学年	2,150 通	734 通	34.1%
小学校高学年本人	2,150 通	1,233 通	64.7%

3 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。

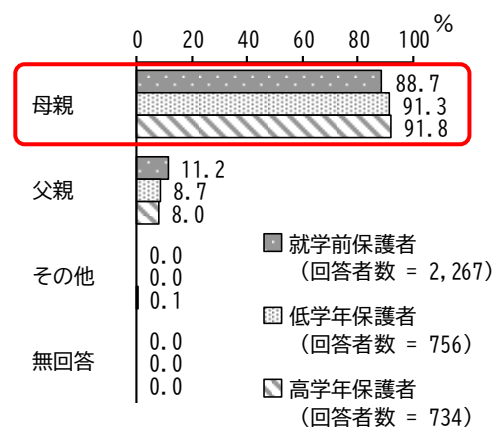
Ⅱ 調査結果（主な設問の集計結果）

1 保護者

（１）家族の状況について

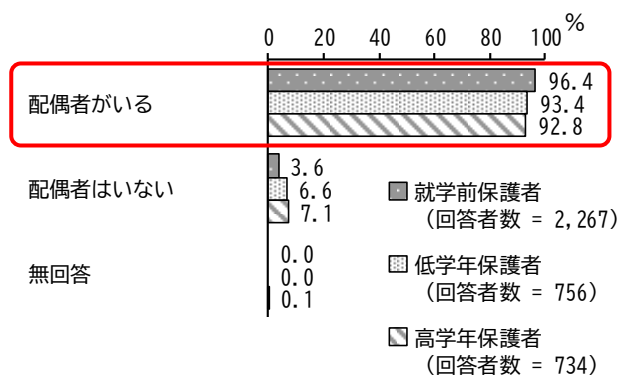
このアンケートにご回答いただく方はどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。

就学前・低学年・高学年ともに「母親」の割合が最も高くなっています。



このアンケートにご回答いただいている方の配偶者の有無についてお答えください。

就学前・低学年・高学年ともに「配偶者がいる」の割合が最も高くなっています。

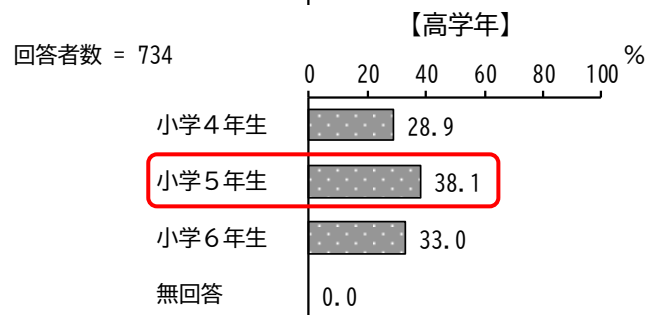
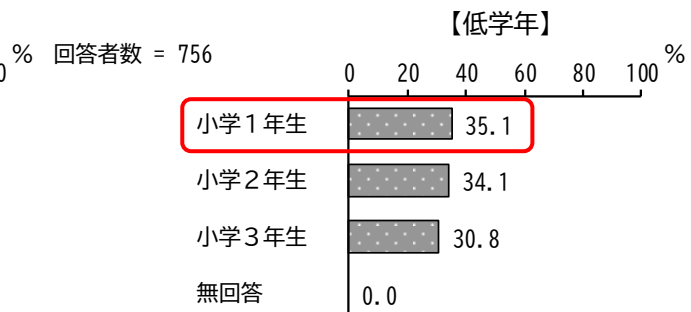
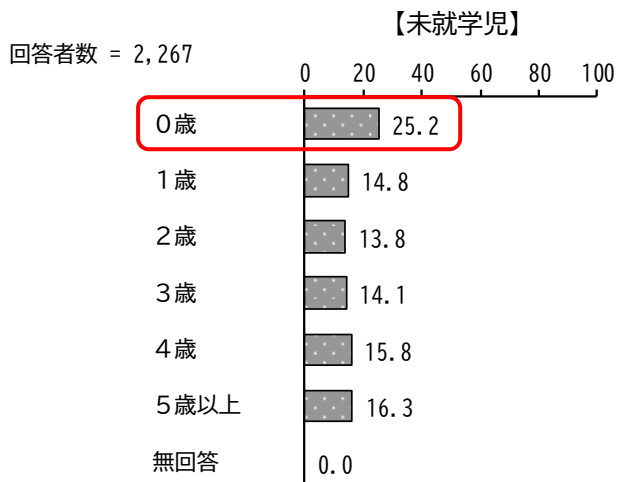


お子さんの生年月をお答えください。【就学前】

このアンケートの案内チラシを受け取ったお子さんの学年をお答えください。

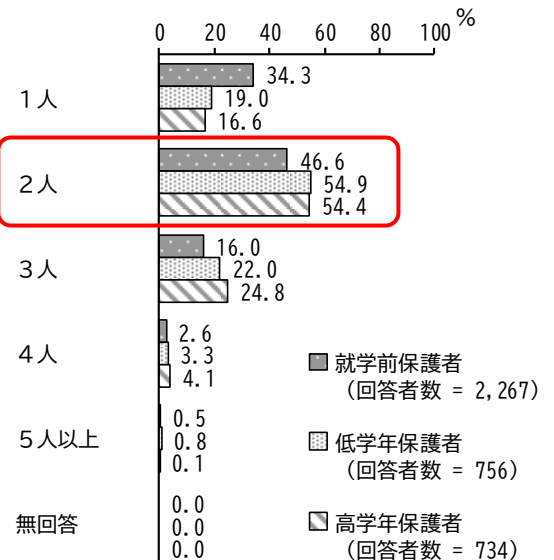
【低学年、高学年】

未就学児では「0歳」、低学年では「小学1年生」、高学年では「小学5年生」の割合が最も高くなっています。



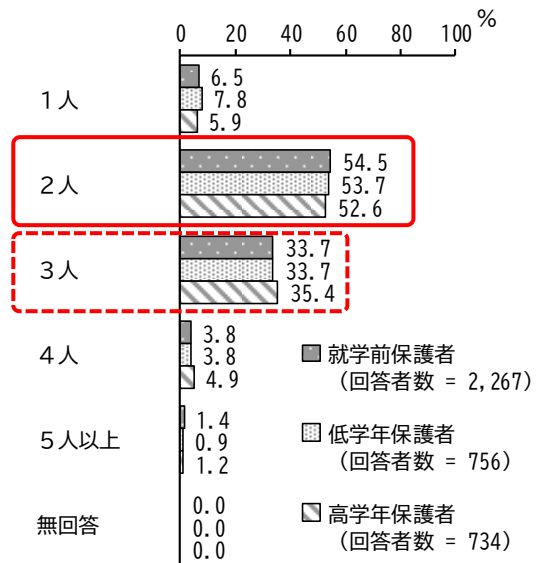
宛名に記載のあるお子さんを含め、子どもは全部で何人いらっしゃいますか。

就学前・低学年・高学年ともに「2人」の割合が最も高くなっています。



ご自身のご家庭で子どもは何人いるのが理想だと考えますか。

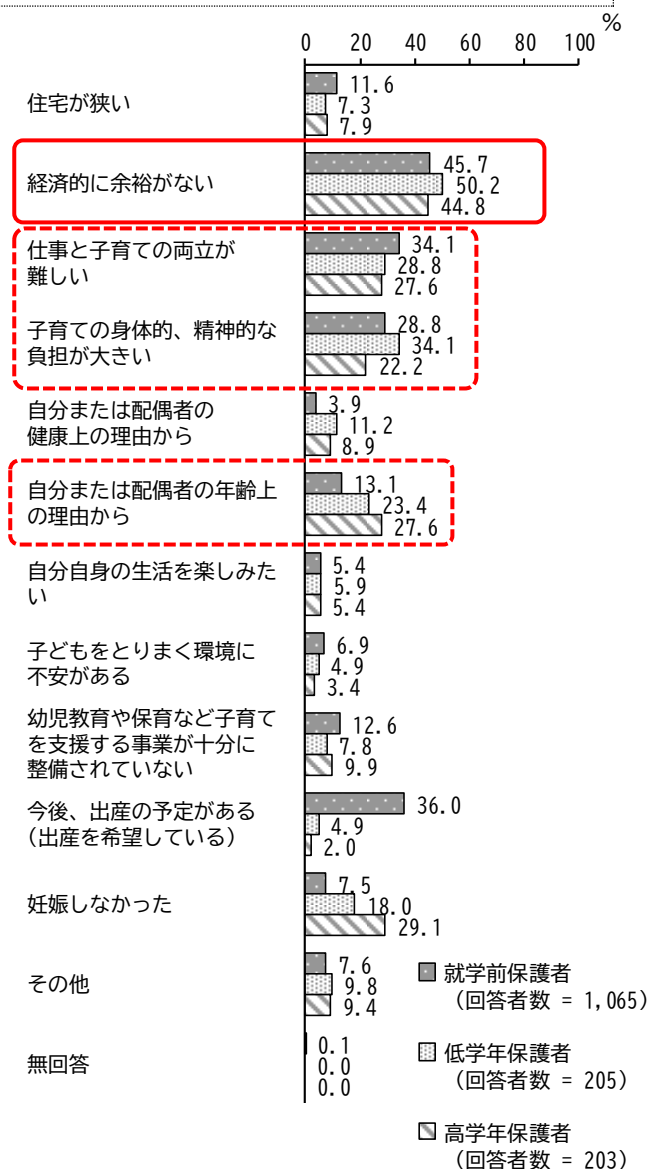
就学前・低学年・高学年ともに「2人」の割合が最も高く、次いで「3人」の割合が高くなっています。



実際のお子さんの人数が理想の人数より少ない方にうかがいます。少ない理由は何ですか。あてはまるものを3つまで選んでください。

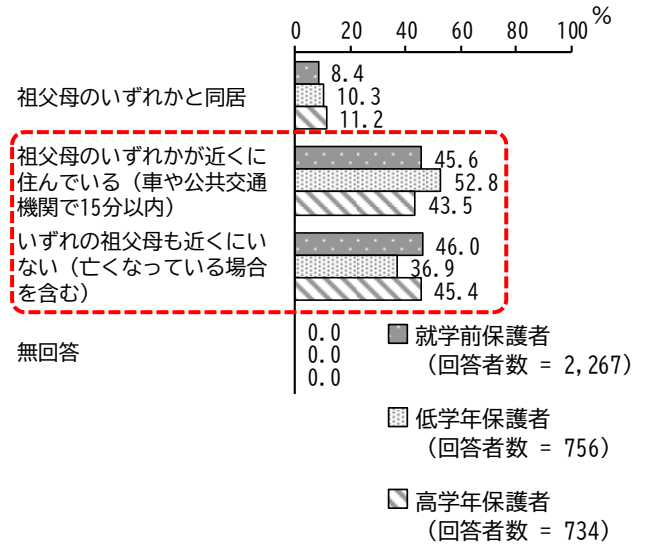
就学前、低学年、高学年ともに「経済的に余裕がない」の割合が最も高くなっています。

また、「仕事と子育ての両立が難しい」、「子育ての身体的、精神的な負担が大きい」、「自分または配偶者の年齢上の理由から」の割合が高い傾向にあります。



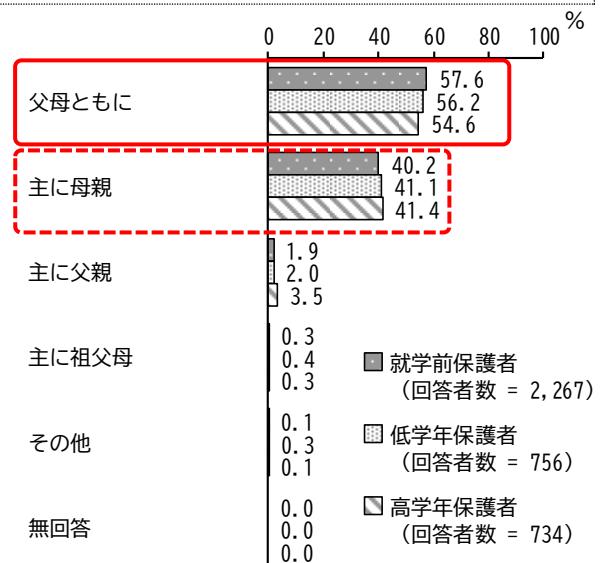
お子さんの祖父母についてうかがいます

就学前、低学年、高学年のいずれも「祖父母のいずれかが近くに住んでいる（車や公共交通機関で15分以内）」、「いずれの祖父母も近くにいない（亡くなっている場合を含む）」の割合が高い傾向にあります。



お子さんの子育てを主に行っている方はどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。

就学前、低学年、高学年ともに「父母ともに」の割合が最も高く、次いで「主に母親」の割合が高くなっています。

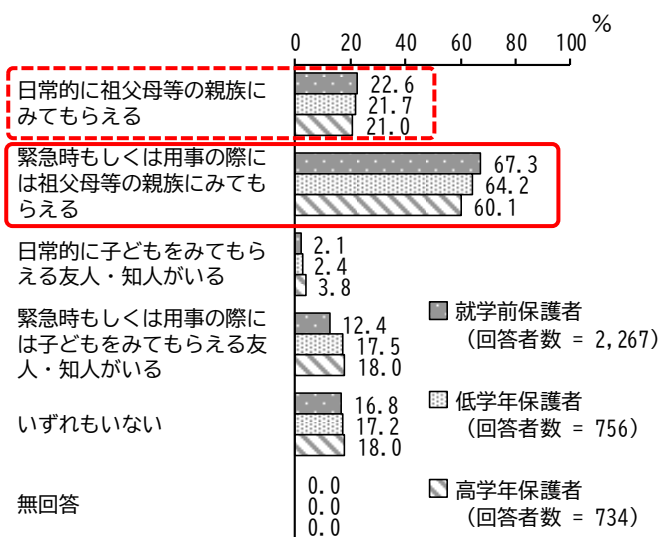


(2) 子育ての環境について

日ごろ、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。あてはまるものすべてを選んでください。

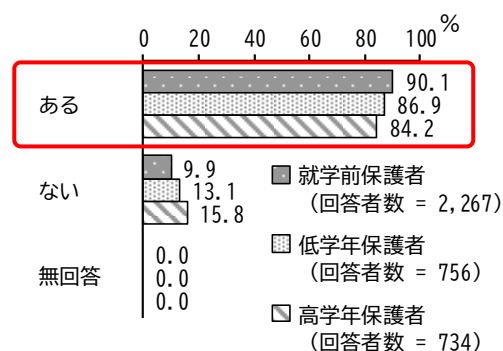
就学前、低学年、高学年ともに「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が最も高くなっています。

次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が高くなっています。



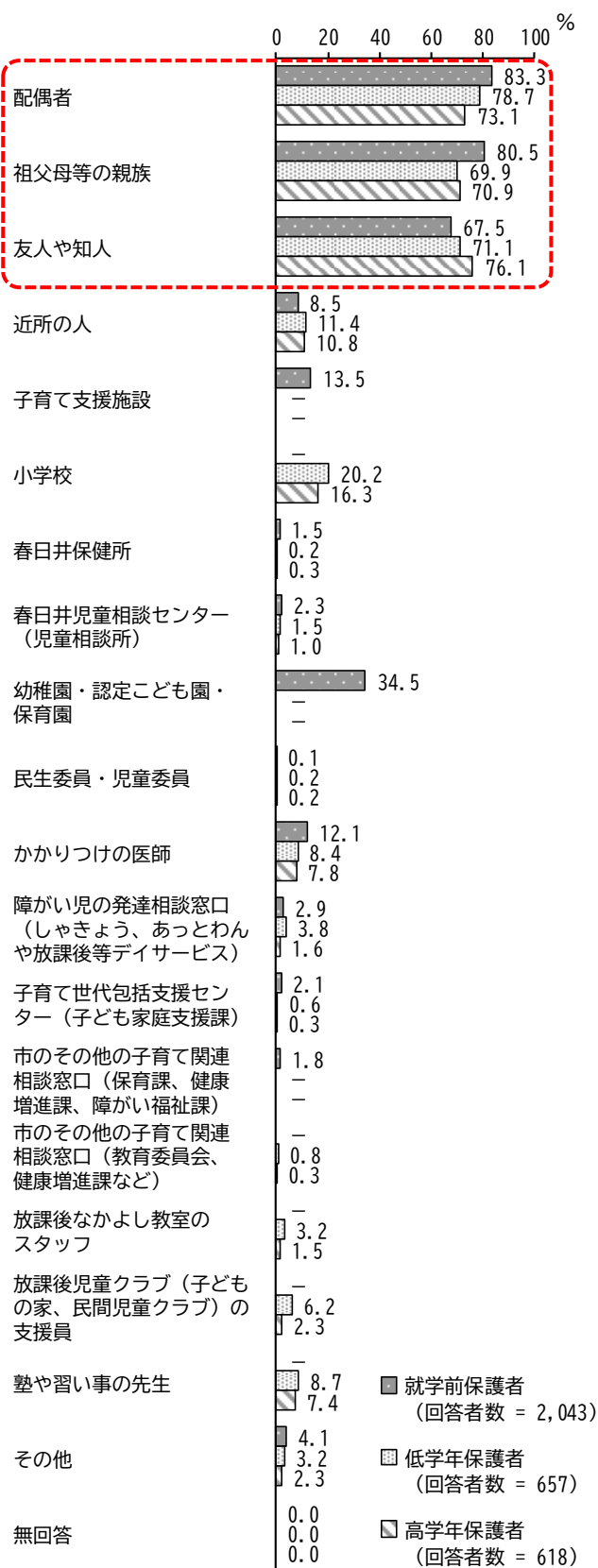
お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。

就学前、低学年、高学年ともに「ある」の割合が最も高くなっています。



お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。あてはまるものすべてを選んでください。

就学前、低学年、高学年ともに「配偶者」、「祖父母等の親族」、「友人や知人」の割合が高い傾向にあります。



※就学前では「小学校」「市のその他の子育て関連相談窓口 (教育委員会、健康増進課など)」「放課後なかよし教室のスタッフ」「放課後児童クラブ (子どもの家、民間児童クラブ) の支援員」「塾や習い事の先生」の選択肢はありません。

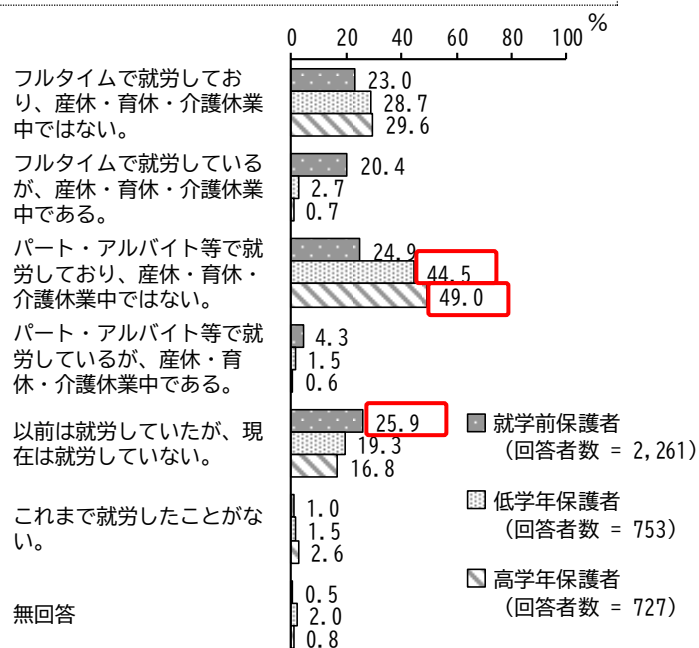
※低学年、高学年では「子育て支援施設」「幼稚園・認定こども園・保育園」「市のその他の子育て関連相談窓口 (保育課、健康増進課、障がい福祉課)」の選択肢はありません。

(3) 保護者の就労状況について

お子さんの母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）について、あてはまるものを選んでください。

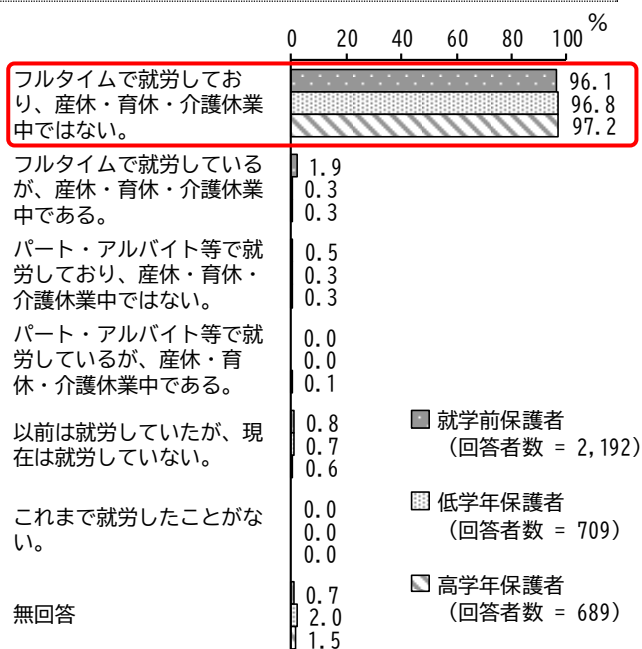
就学前では、「以前は就労していたが、現在は就労していない。」の割合が最も高くなっています。

低学年及び高学年では、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない。」の割合が最も高くなっています。



お子さんの父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）について、あてはまるものを選んでください。

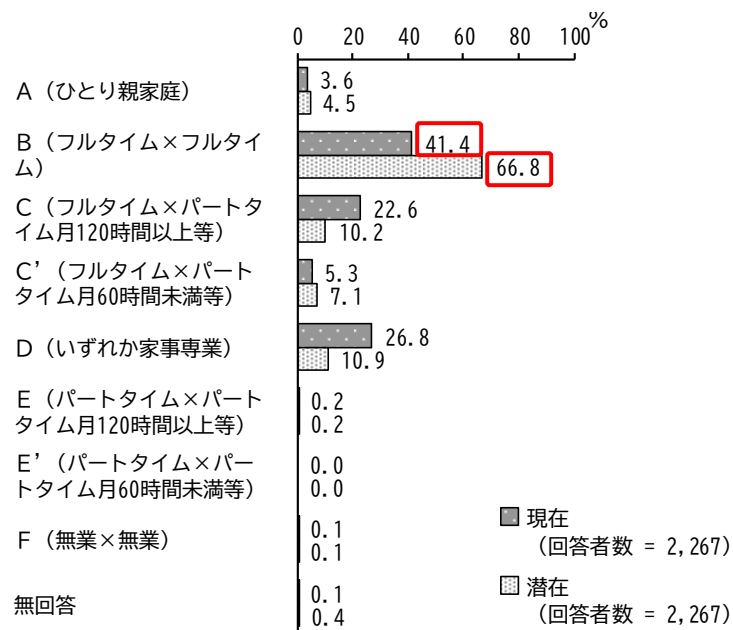
就学前、低学年、高学年ともに「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない。」の割合が最も高くなっています。



家庭類型

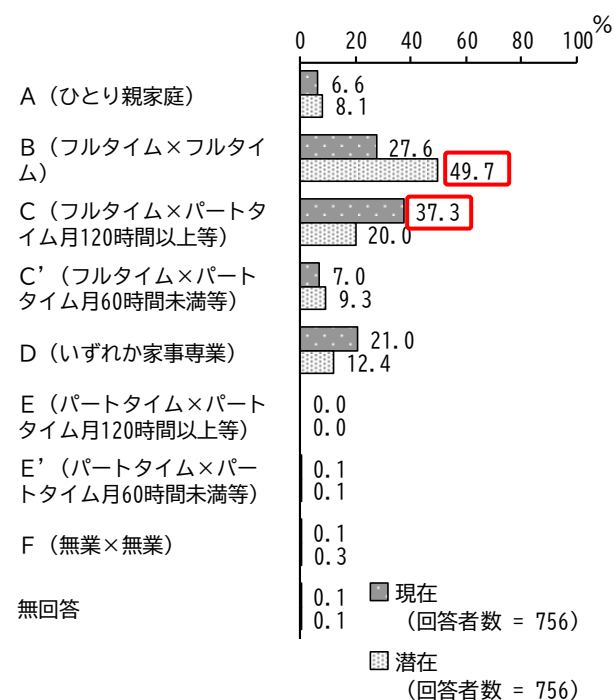
【就学前保護者】

現在・潜在ともにB（フルタイム×フルタイム）の割合が最も高くなっています。



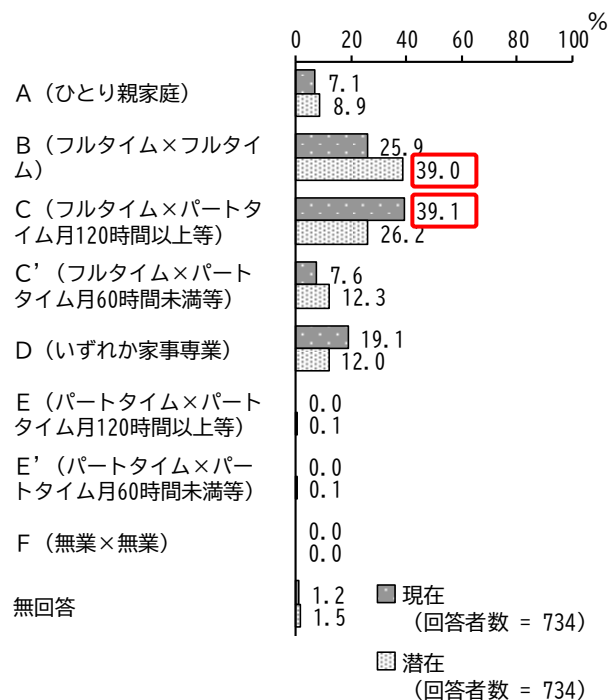
【低学年保護者】

現在はC（フルタイム×パートタイム月120時間以上等）が最も高く、潜在はB（フルタイム×フルタイム）の割合が最も高くなっています。



【高学年保護者】

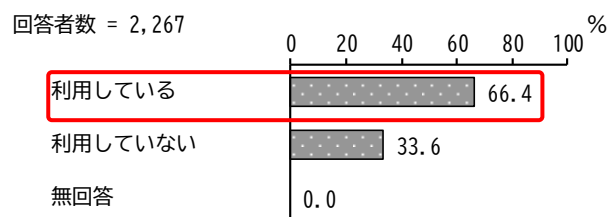
現在はC（フルタイム×パートタイム月120時間以上等）が最も高く、潜在はB（フルタイム×フルタイム）の割合が最も高くなっています。



(4) 平日の幼稚園、認定こども園、保育園などの利用状況【就学前のみ】

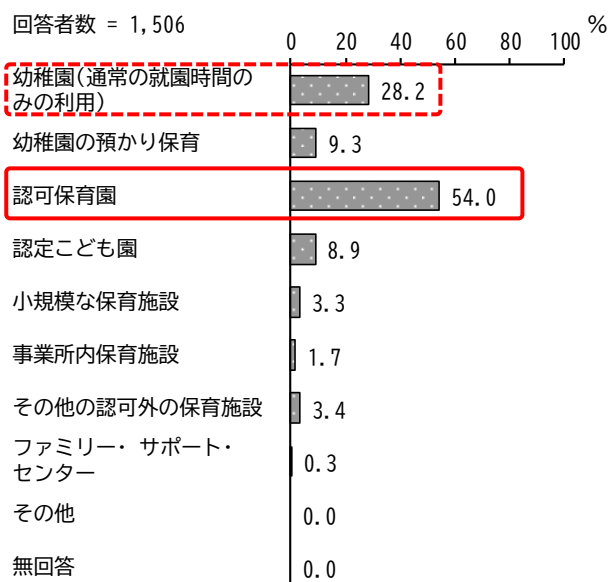
お子さんは現在、幼稚園、認定こども園、保育園などを「定期的（平日）」に利用していますか。【就学前のみ】

「利用している」の割合が「利用していない」の割合より高くなっています。



お子さんが、年間を通じて平日に「定期的」に利用している施設や事業をお答えください。あてはまるものすべてをお答えください。【就学前のみ】

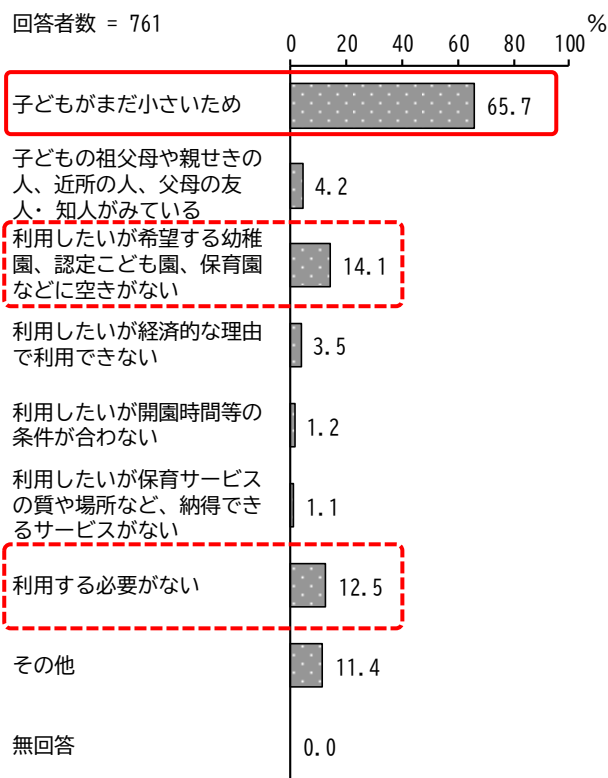
「認可保育園」の割合が最も高く、次いで「幼稚園(通常の就園時間のみの利用)」の割合が高くなっています。



お子さんが現在、幼稚園、認定こども園、保育園などを「定期的」に利用していない理由は何ですか。あてはまるものすべてをお答えください。【就学前のみ】

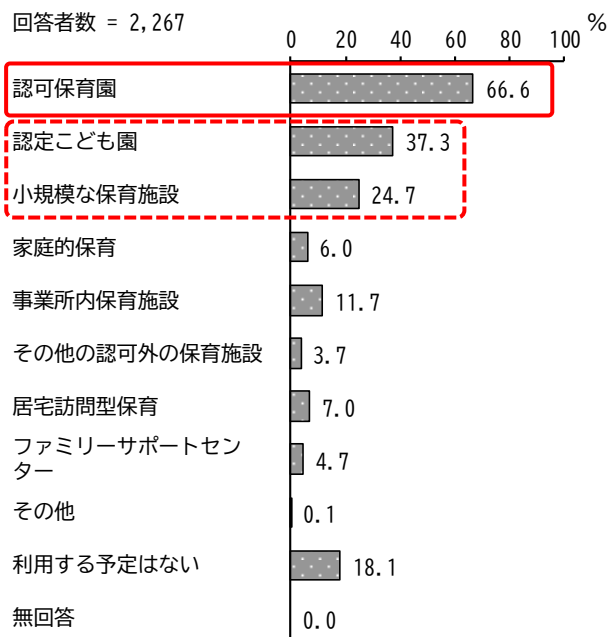
「子どもがまだ小さいため」の割合が最も高くなっています。

次いで「利用したいが希望する幼稚園、認定こども園、保育園などに空きがない」、「利用する必要がない」の割合が高い傾向にあります。



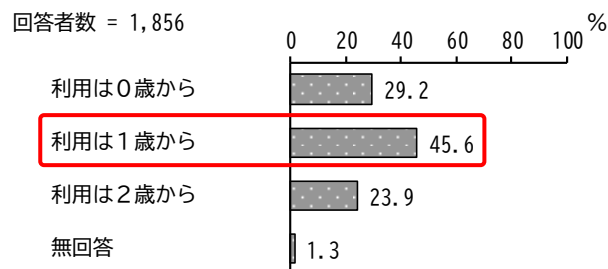
お子さんが0～2歳のときに利用したい（現在、利用している、利用していないにかかわらず）施設や事業は何ですか。あてはまるものすべてをお答えください。【就学前のみ】

「認可保育園」の割合が最も高く、次いで「認定こども園」、「小規模な保育施設」の割合が高い傾向にあります。



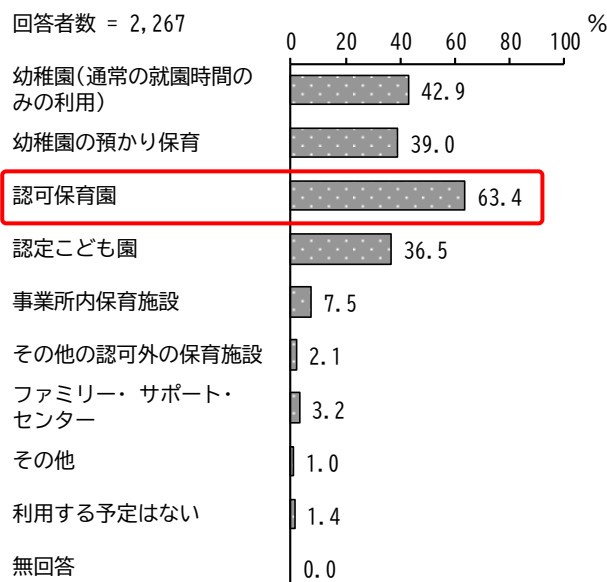
お子さんが0～2歳のときに利用したい(現在、利用している、利用していないにかかわらず)施設や事業の利用希望開始年齢(すでに利用中の方は開始した年齢)をお答えください。【就学前のみ】

「利用は1歳から」の割合が最も高くなっています。



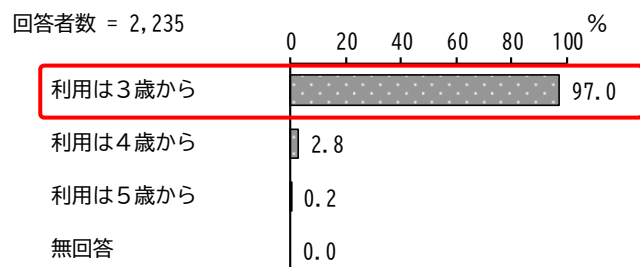
お子さんが3歳以上のときに利用したい(現在、利用している、利用していないにかかわらず)施設や事業は何ですか。あてはまるものすべてをお答えください。【就学前のみ】

「認可保育園」の割合が最も高くなっています。



お子さんが3歳以上のときに利用したい(現在、利用している、利用していないにかかわらず)施設や事業の利用希望開始年齢(すでに利用中の方は開始した年齢)をお答えください。【就学前のみ】

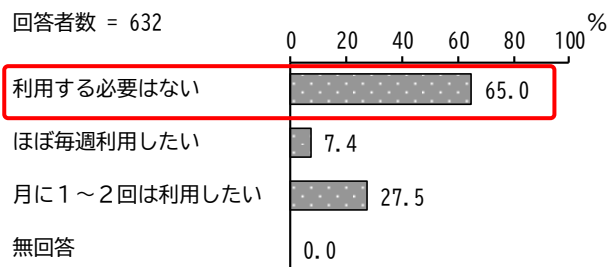
「利用は3歳から」の割合が最も高くなっています。



（５）土曜・休日や夏休みなどの長期休暇中の幼稚園等の利用希望【就学前のみ】

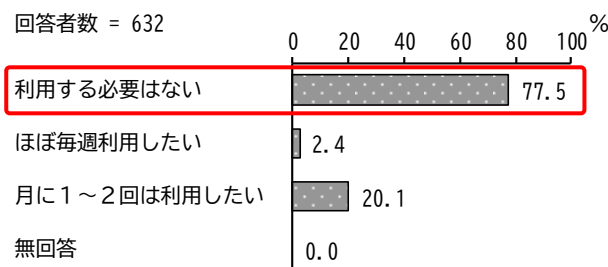
お子さんについて、土曜日に、幼稚園、認定こども園などの定期的な利用希望はありますか。【就学前のみ】

「利用する必要はない」の割合が最も高くなっています。



お子さんについて、日曜日・祝日に、幼稚園、認定こども園などの定期的な利用希望はありますか。【就学前のみ】

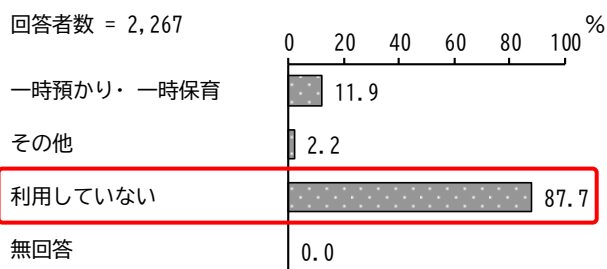
「利用する必要はない」の割合が最も高くなっています。



（６）不定期の保育や一時的な預かり等の利用【就学前のみ】

お子さんについて、私用、親の通院、就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。あてはまるものすべてをお答えください。【就学前のみ】

「利用していない」の割合が最も高くなっています。



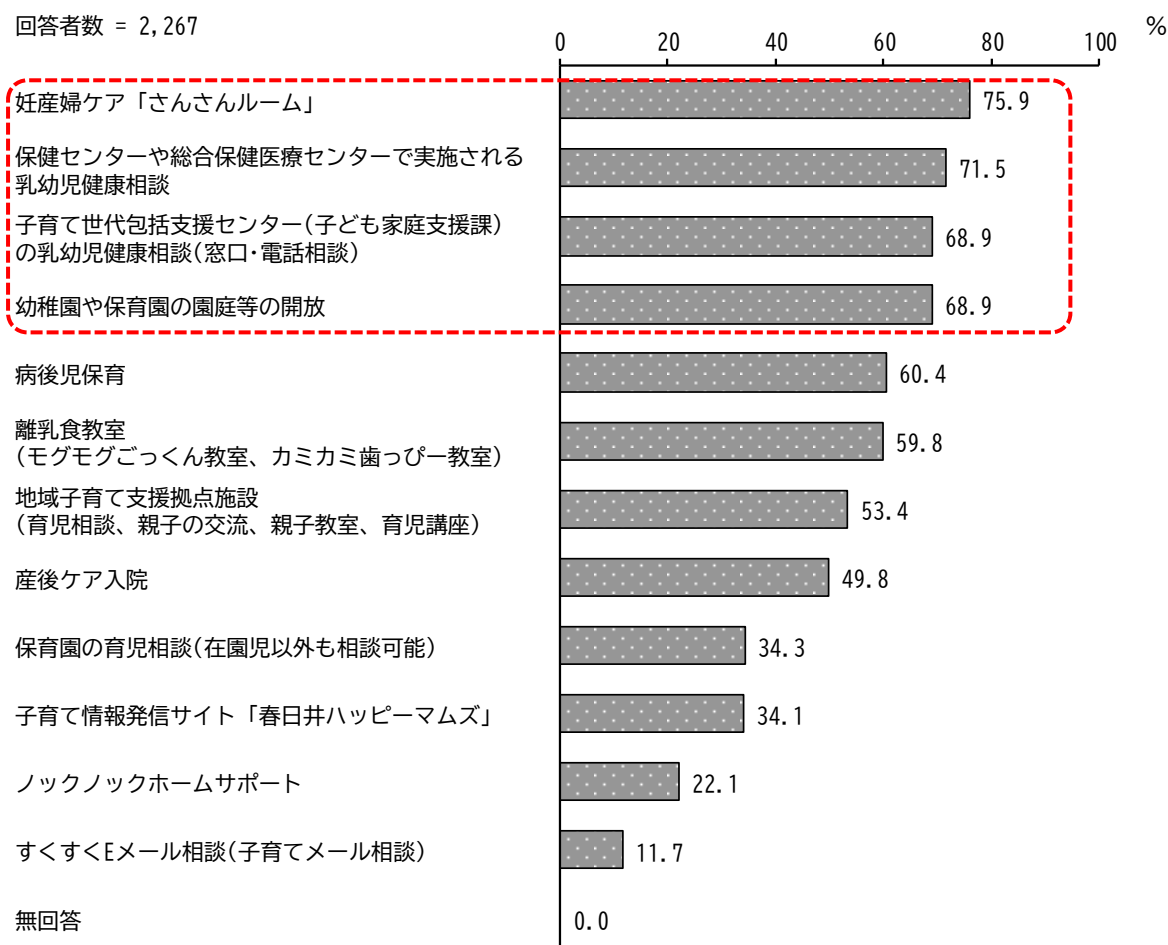
(7) 地域の子育て支援事業の利用状況【就学前のみ】

次の12の項目それぞれについて、あてはまるものをお答えください。
事業で知ってるもの、利用したことがあるもの、今後（今後も）利用したい、または人
にお勧めしたいものをお答えください。
それ以外の場合は「知らない」とお答えください。【就学前のみ】

① 知っている事業

知っている事業については、「妊産婦ケア「さんさんルーム」」、「保健センターや総合保健医療センターで実施される乳幼児健康相談」、「子育て世代包括支援センター(子ども家庭支援課)の乳幼児健康相談(窓口・電話相談)」、「幼稚園や保育園の園庭等の開放」の割合が高い傾向にあります。

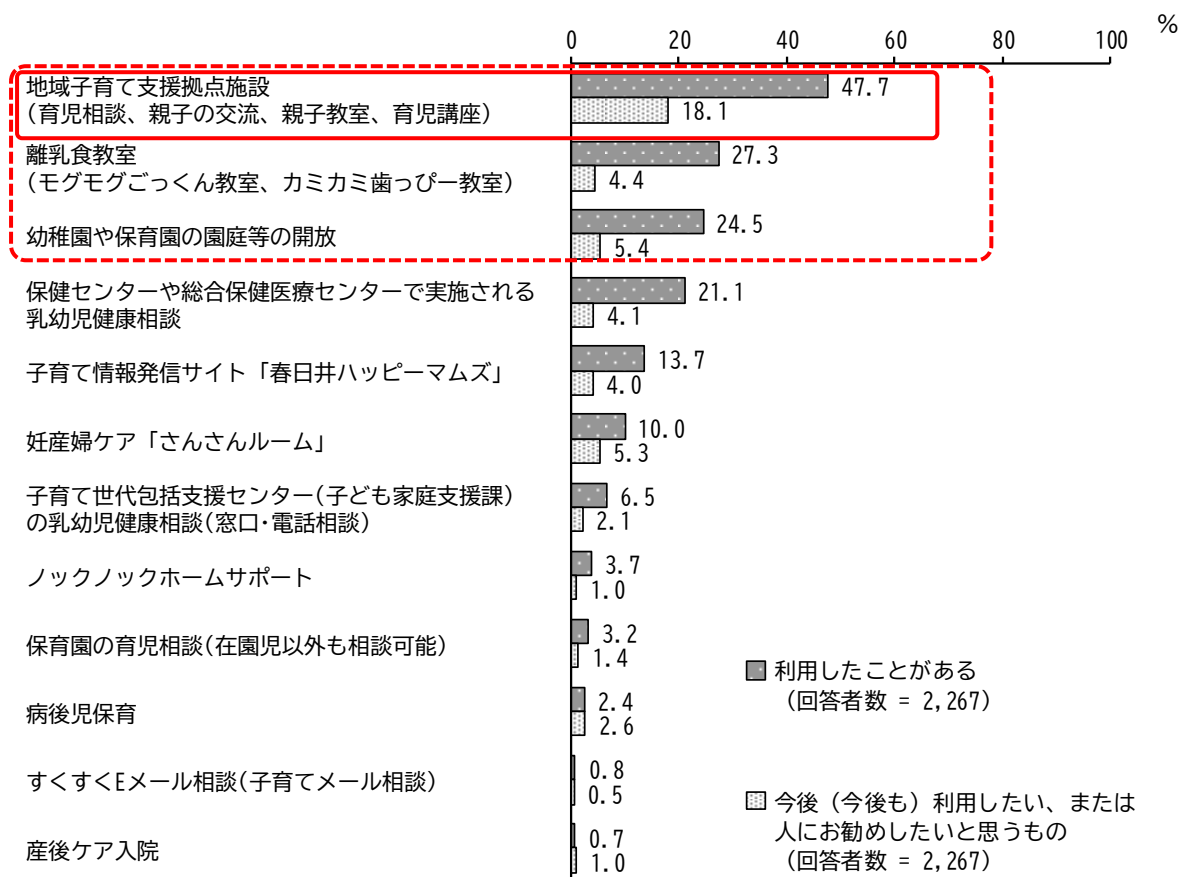
回答者数 = 2,267



② 利用したことがある事業、今後（今後も）利用したい、または人にお勧めしたいと思う事業

利用したことがある事業については、「地域子育て支援拠点施設（育児相談、親子の交流、親子教室、育児講座）」、「離乳食教室（モグモグごっくん教室、カミカミ歯っぴー教室）」、「幼稚園や保育園の園庭等の開放」の割合が高い傾向にあります。

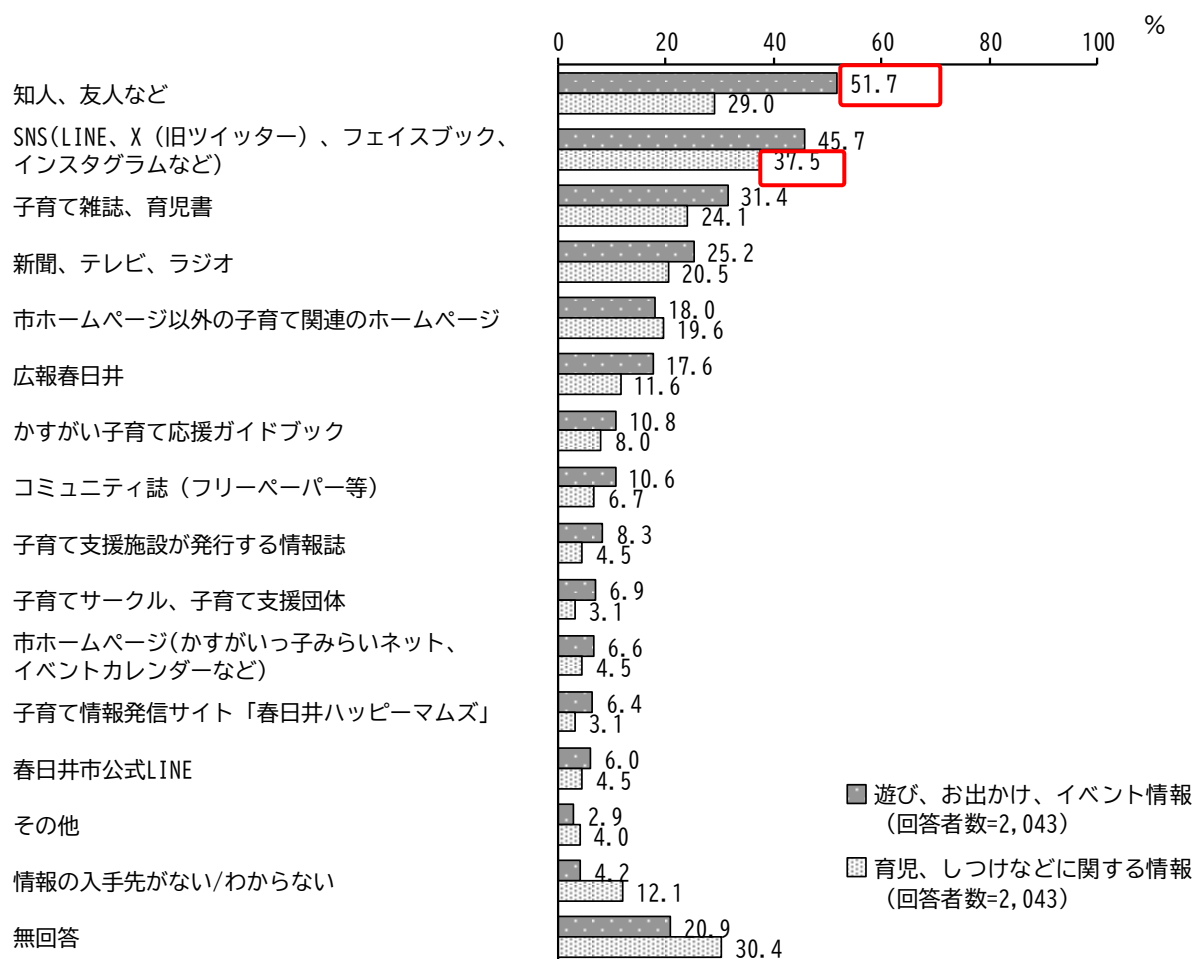
今後（今後も）利用したい、または人にお勧めしたいと思うものについては、「地域子育て支援拠点施設（育児相談、親子の交流、親子教室、育児講座）」の割合が最も高くなっています。



次の15の項目それぞれについて、あてはまるものをお答えください。
 子育てに関する情報の入手先としてよく利用するものはどれですか。
 ※該当しない場合は空欄としてください。【就学前のみ】

遊び、お出かけ、イベント情報の入手先については、「知人、友人など」の割合が最も高くなっています。

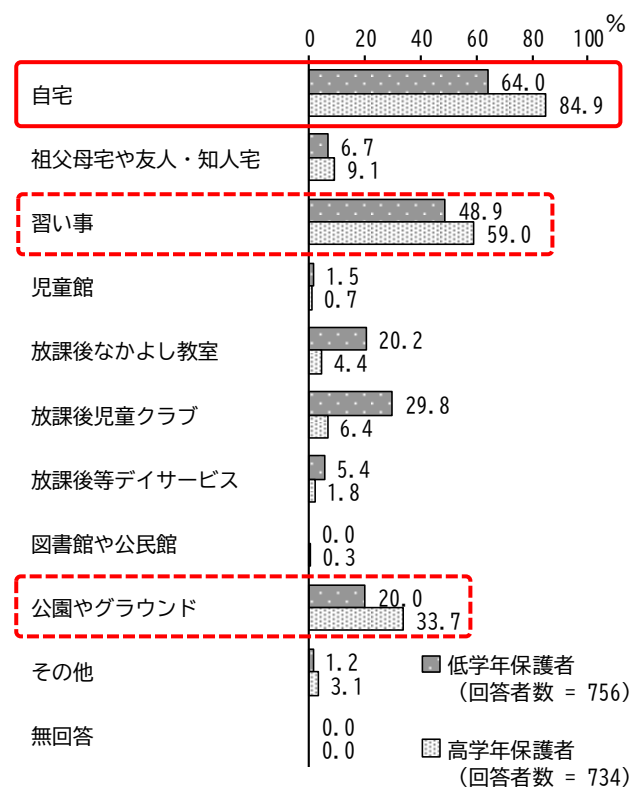
育児、しつけなどに関する情報の入手先については、「SNS（LINE、X（旧ツイッター）、フェイスブック、インスタグラムなど）」の割合が最も高くなっています。



(8) 放課後の過ごし方

お子さんは現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間を、どのような場所で過ごしていますか。あてはまるものを5つまで選んでください。【低学年、高学年のみ】

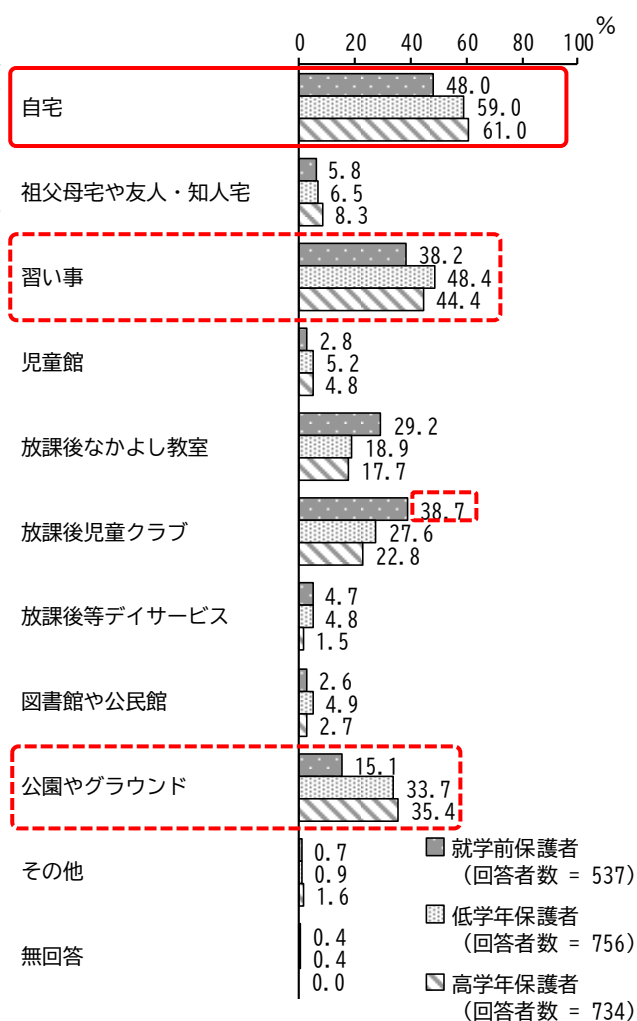
低学年、高学年ともに「自宅」の割合が最も高く、次いで「習い事」、「公園やグラウンド」の割合が高い傾向にあります。



お子さんについて小学校低学年時（１～３年生）の放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

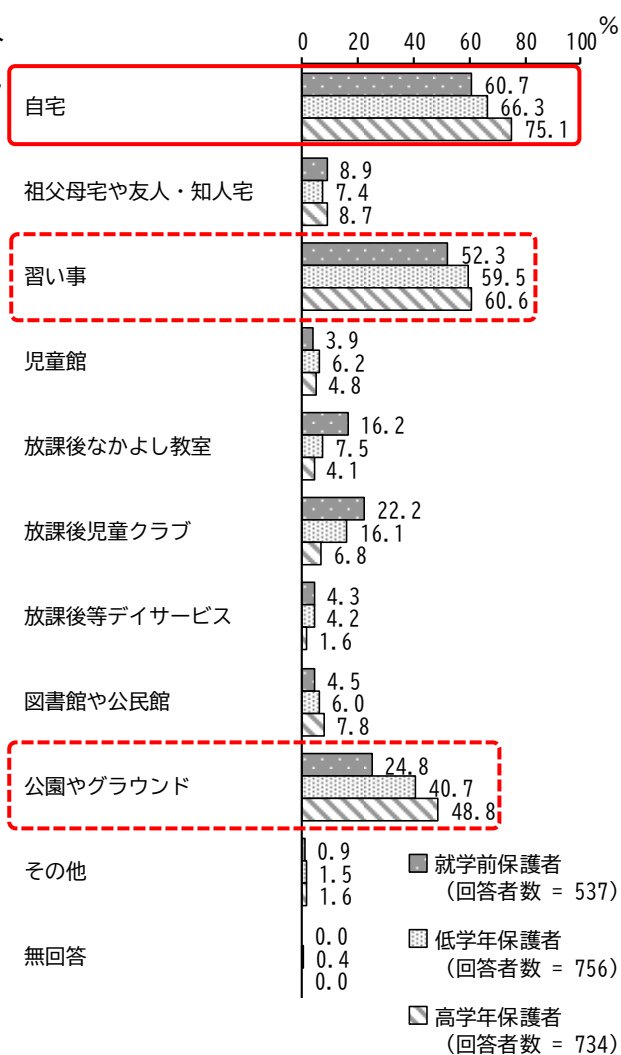
就学前では、「自宅」の割合が最も高く、次いで「放課後児童クラブ」「習い事」の割合が高い傾向にあります。

低学年、高学年では、「自宅」の割合が最も高く、次いで「習い事」、「公園やグラウンド」の割合が高い傾向にあります。



お子さんについて小学校高学年時（４～６年生）の放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

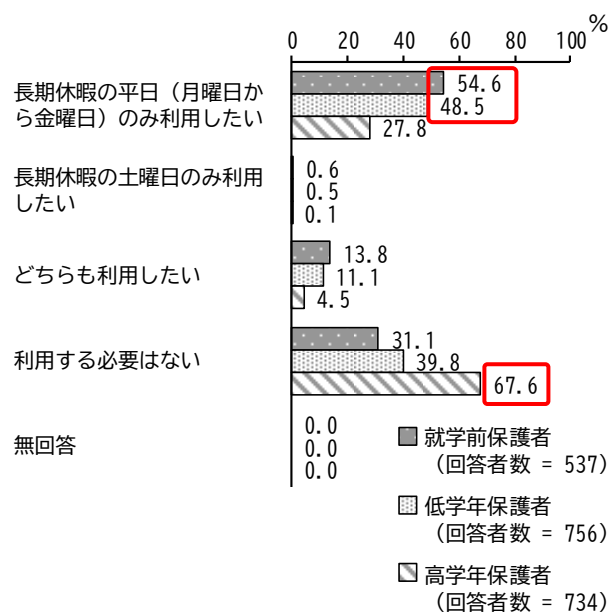
就学前、低学年、高学年ともに「自宅」の割合が最も高く、次いで「習い事」、「公園やグラウンド」の割合が高い傾向にあります。



お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。

就学前及び低学年では、「長期休暇の平日（月曜日から金曜日）のみ利用したい」の割合が最も高くなっています。

高学年では、「利用する必要はない」の割合が最も高くなっています。

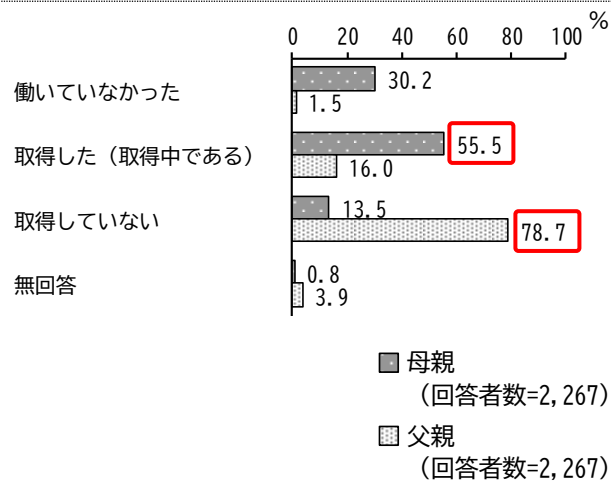


（９）育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度【就学前のみ】

お子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。【就学前のみ】

母親では、「取得した（取得中である）」の割合が最も高くなっています。

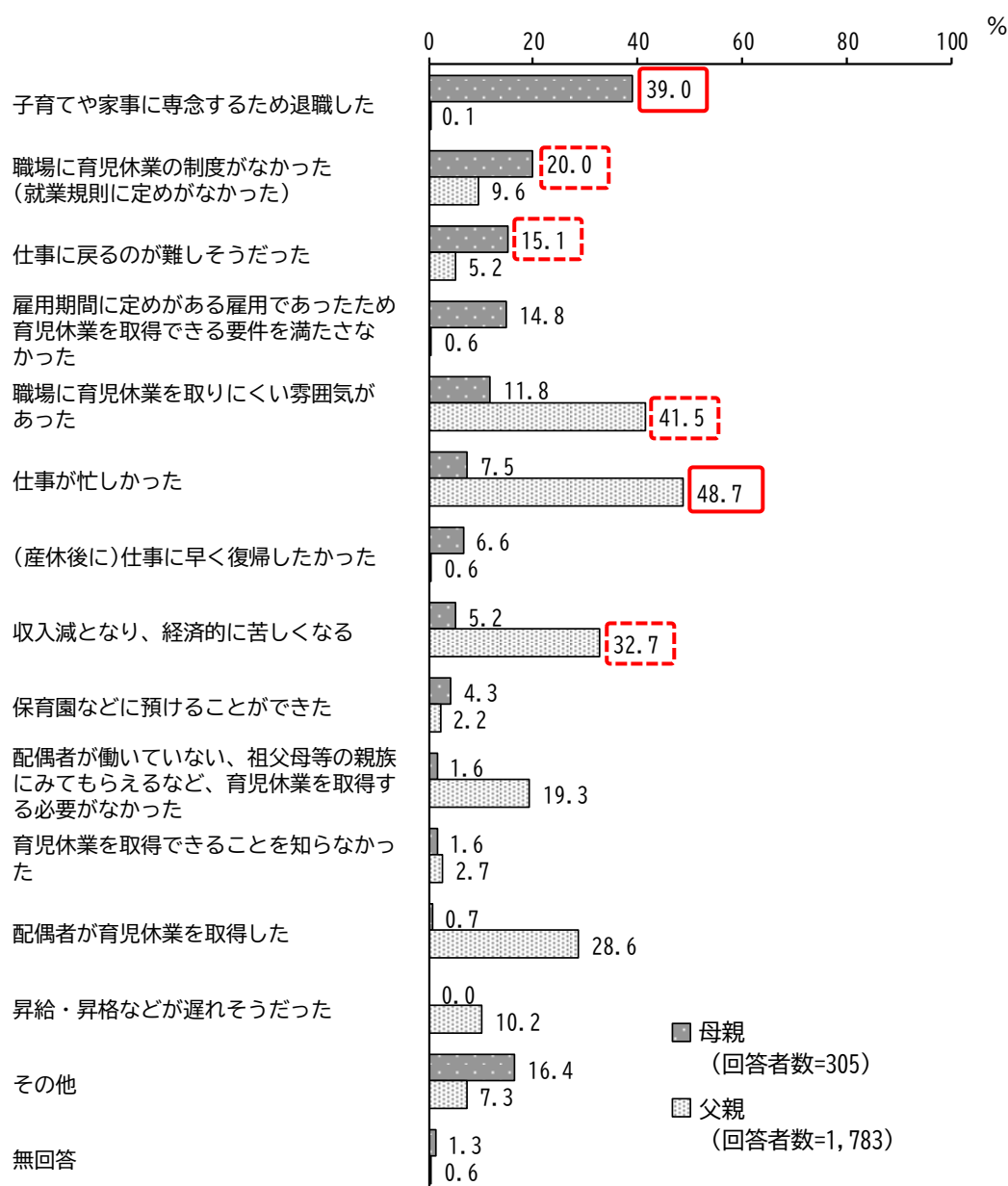
父親では、「取得していない」の割合が最も高くなっています。



お子さんが生まれたときに育児休業を取得していない方はその理由をすべて選択してください。【就学前のみ】

母親では、「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」、「仕事に戻るのが難しそうだった」の割合が高い傾向にあります。

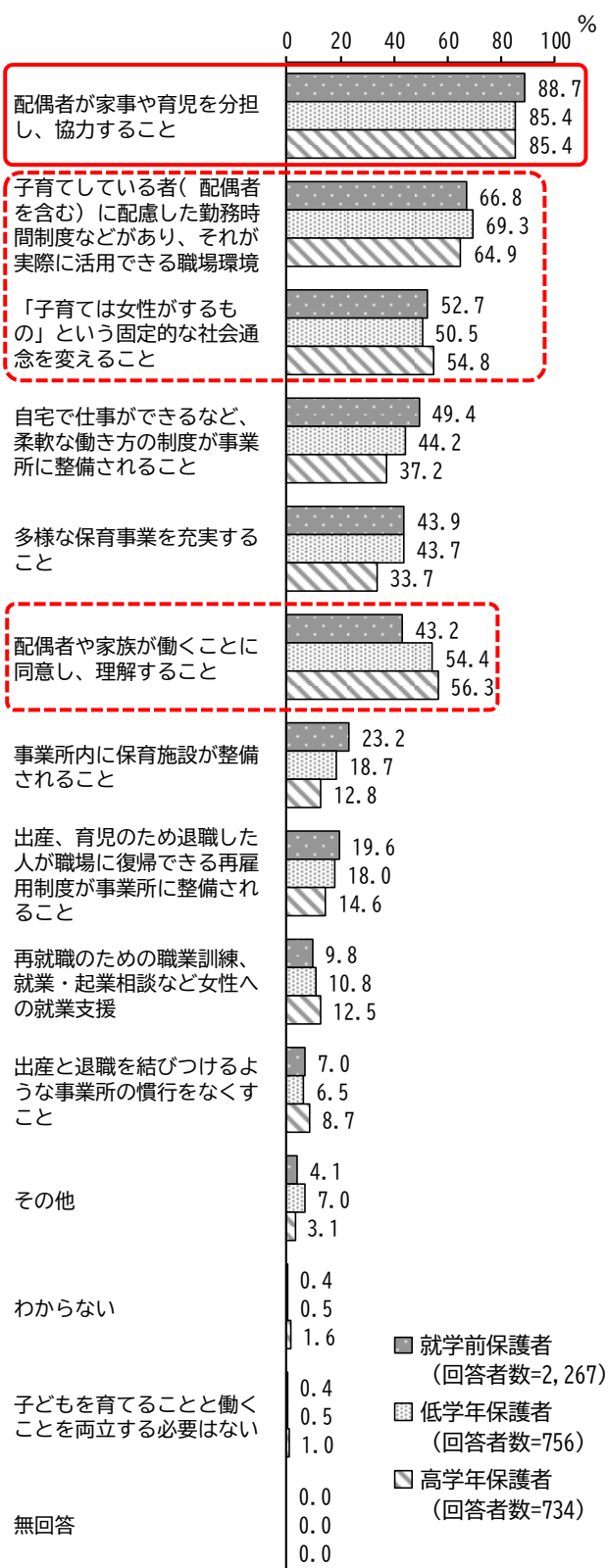
父親では、「仕事が忙しかった」の割合が最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」、「収入減となり、経済的に苦しくなる」の割合が高い傾向にあります。



子どもを育てることと働くことを両立するために必要なことは、どのようなことだと思いますか。（あてはまるものを5つまで選んでください。）

就学前、低学年、高学年ともに「配偶者が家事や育児を分担し、協力すること」の割合が最も高くなっています。

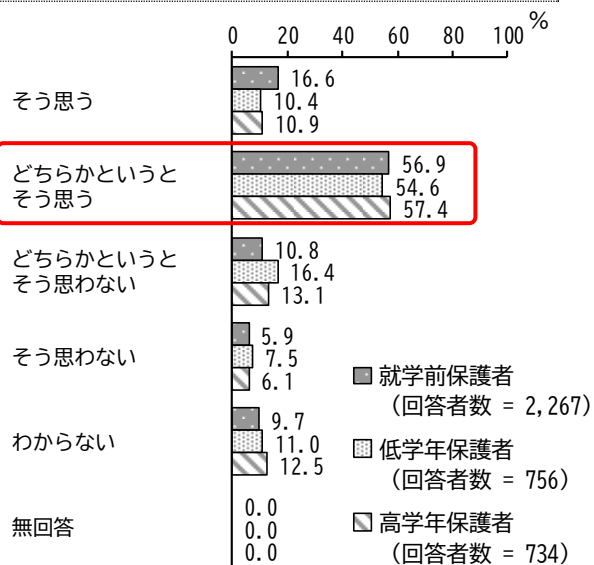
また「子育てをしている者（配偶者を含む）に配慮した勤務時間制度などがあり、それが実際に活用できる職場環境」、「子育ては女性がするもの」という固定的な社会通念を変えること、「配偶者や家族が働くことに同意し、理解すること」の割合が高い傾向にあります。



(10) 子育てについての考えや感じていること

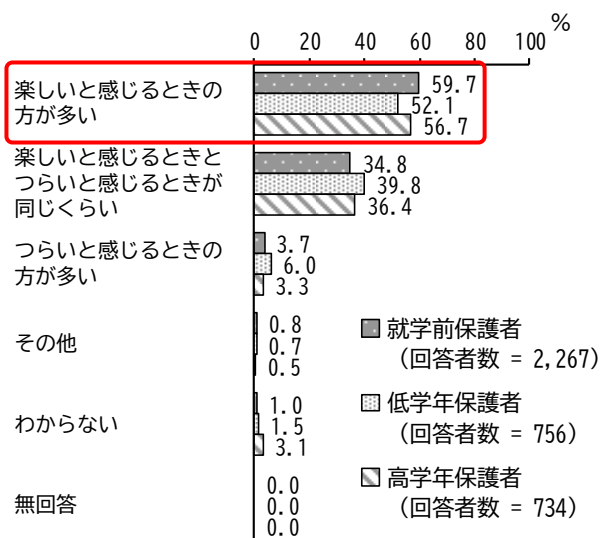
春日井市は子育てしやすいまちだと思いますか。

就学前、低学年、高学年ともに「どちらかという
うとそう思う」の割合が最も高くなっています。



子育てについて、あなたはどのように感じていますか。

就学前、低学年、高学年ともに「楽しいと感じ
るときの方が多」の割合が最も高くなっていま
す。



子育てをする上で次のような不安等を感じることはありませんか。
次の14の項目それぞれについて、あてはまるものを1つずつ選んでください。

就学前では、『子育てによる身体の疲れを感じる』、『子どもが思うようにならないときイライラする』、『子育てにお金がかかる』で「よく感じる」と「やや感じる」をあわせた“感じる”の割合が高く、特に『子育てにお金がかかる』で約9割となっています。

【就学前】

回答者数 = 2,267

子育ては親の責任といわれ、不安や負担を感じる

子育てに追われ、社会から孤立しているように感じる

子育てによる身体の疲れを感じる

子どもとの接し方やしつけの方法がわからない

子どもが思うようにならないときイライラする

同じ年齢の子どもと比較すると発育、発達の遅れが心配

子育てに対する配偶者や家族の協力が得られない

子育てに関する不安や悩みを気軽に相談できる相手が身近にいない

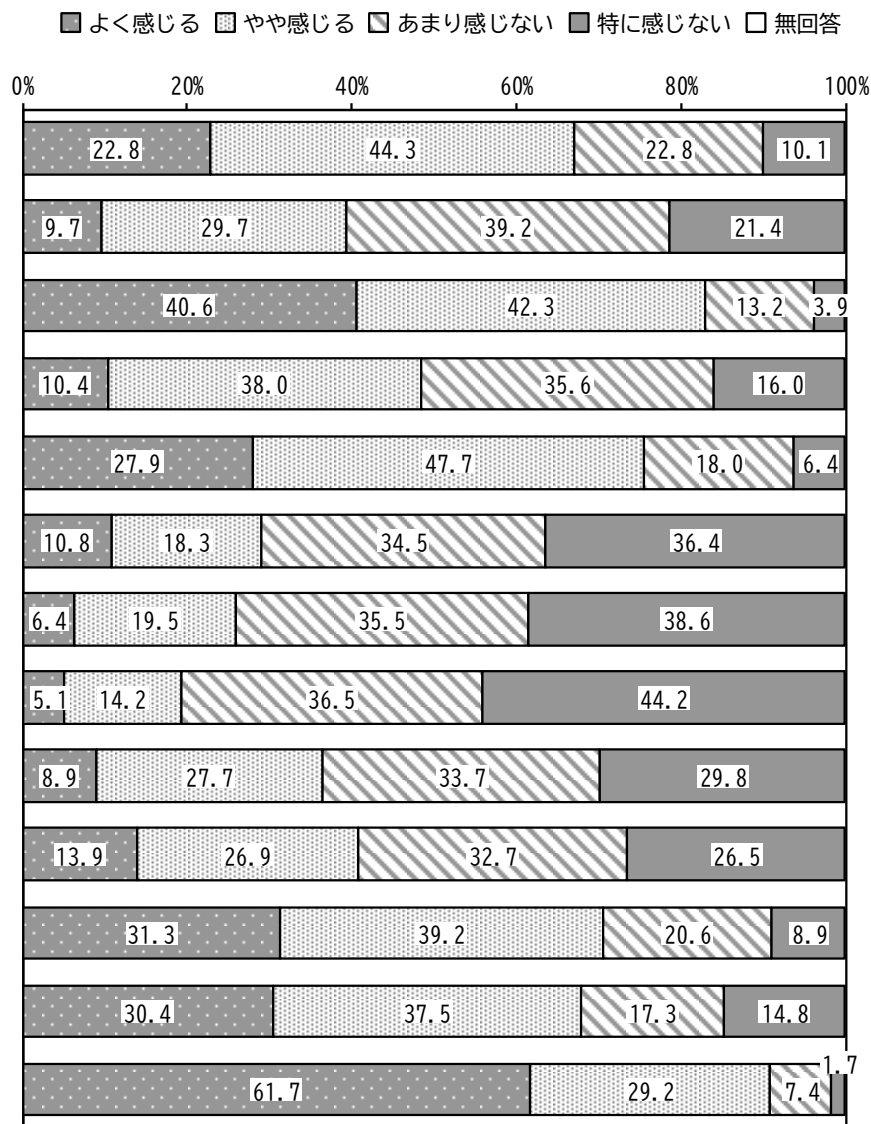
子どもの遊び相手がいない

子どもを通じたほかの家族とのつきあいが難しい

自分の時間が取れず、自由がない

仕事と子育ての両立が難しい

子育てにお金がかかる



低学年では、『子育てによる身体の疲れを感じる』、『子どもが思うようにならないときイライラする』、『子育てにお金がかかる』で「よく感じる」と「やや感じる」をあわせた“感じる”の割合が高く、特に『子育てにお金がかかる』で約9割となっています。

【低学年】

回答者数 = 756

子育ては親の責任といわれ、不安や負担を感じる

子育てに追われ、社会から孤立しているように感じる

子育てによる身体の疲れを感じる

子どもとの接し方やしつけの方法がわからない

子どもが思うようにならないときイライラする

同じ年齢の子どもと比較すると発育、発達の遅れが心配

同じ年齢の子どもと比較すると学習の遅れが心配

子育てに対する配偶者や家族の協力が得られない

子育てに関する不安や悩みを気軽に相談できる相手が身近にいない

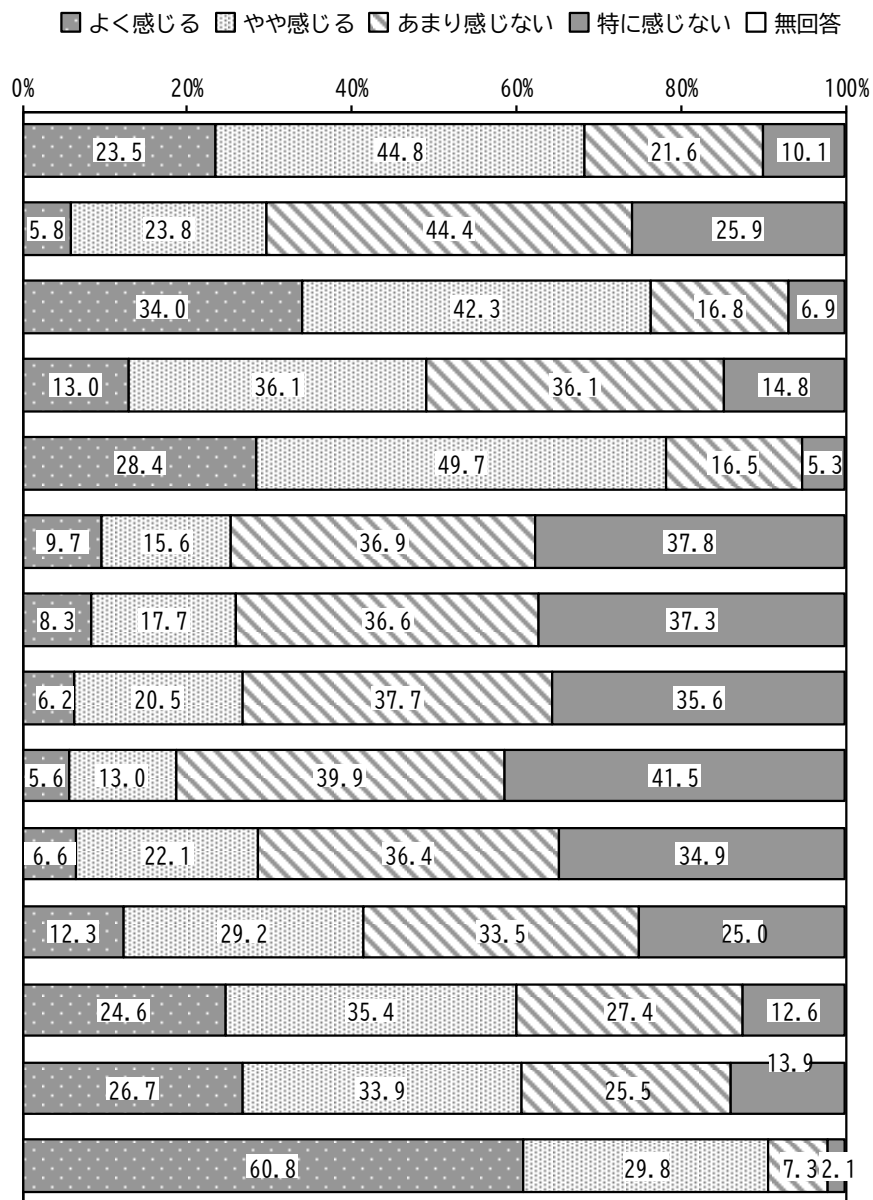
子どもの遊び相手がいない

子どもを通じたほかの家族とのつきあいが難しい

自分の時間が取れず、自由がない

仕事と子育ての両立が難しい

子育てにお金がかかる



高学年では、『子どもが思うようにならないときイライラする』、『子育てにお金がかかる』で「よく感じる」と「やや感じる」をあわせた“感じる”の割合が高く、特に『子育てにお金がかかる』で約9割となっています。

【高学年】

回答者数 = 734

子育ては親の責任といわれ、
不安や負担を感じる

子育てに追われ、社会から孤立
しているように感じる

子育てによる身体の疲れを感じる

子どもとの接し方やしつけの
方法がわからない

子どもが思うようにならないとき
イライラする

同じ年齢の子どもと比較すると
発育、発達の遅れが心配

同じ年齢の子どもと比較すると学
習の遅れが心配

子育てに対する配偶者や家族の
協力が得られない

子育てに関する不安や悩みを気軽
に相談できる相手が身近にいない

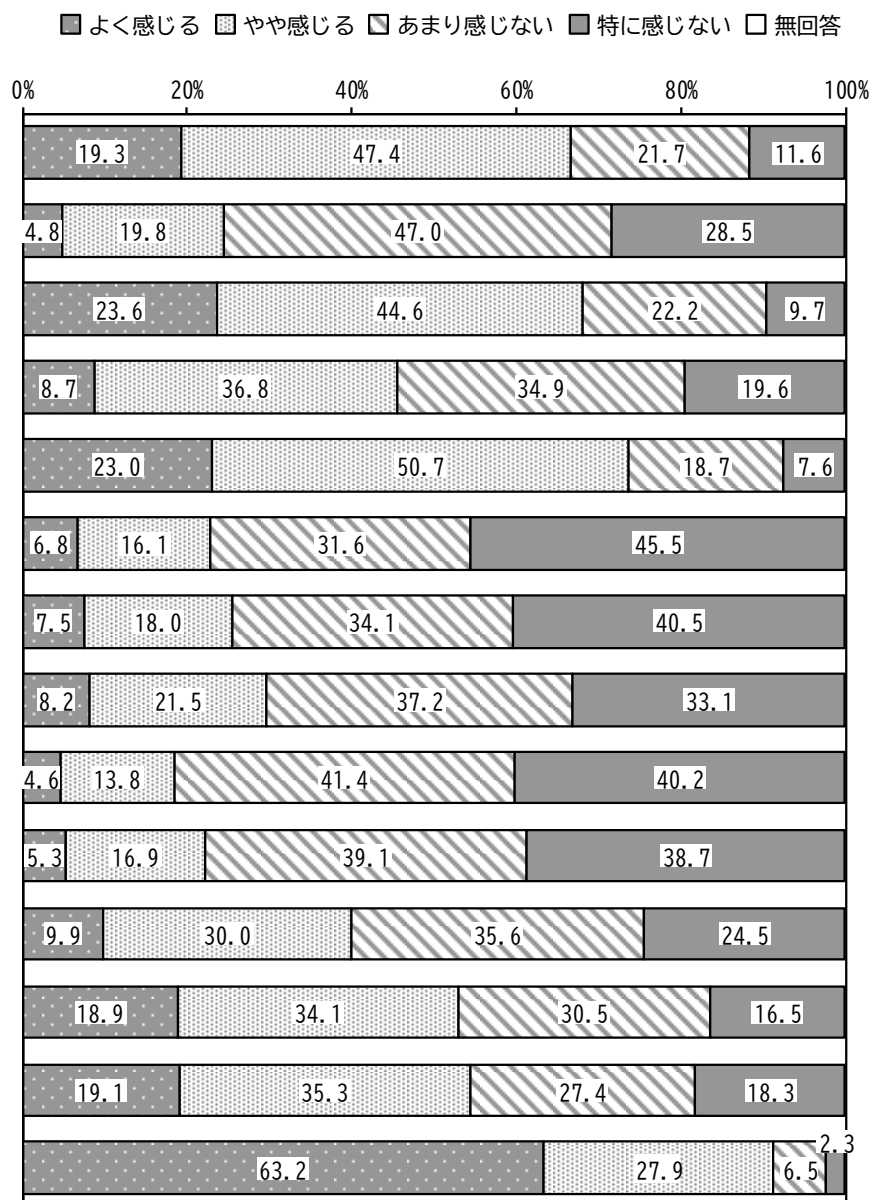
子どもの遊び相手がいない

子どもを通じたほかの家族との
つきあいが難しい

自分の時間が取れず、自由がない

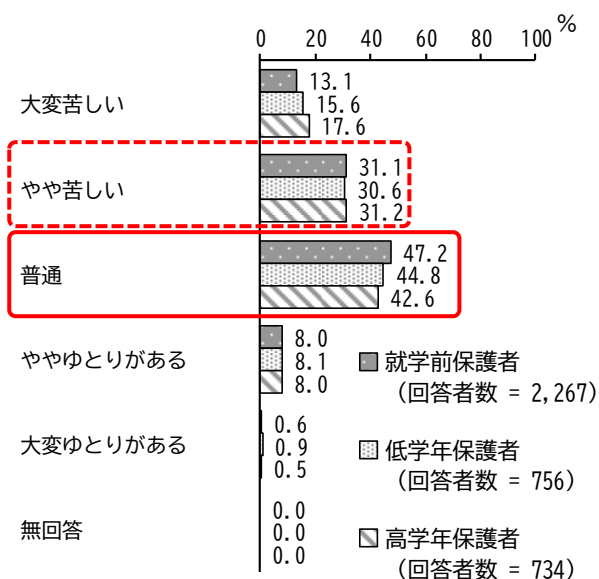
仕事と子育ての両立が難しい

子育てにお金がかかる



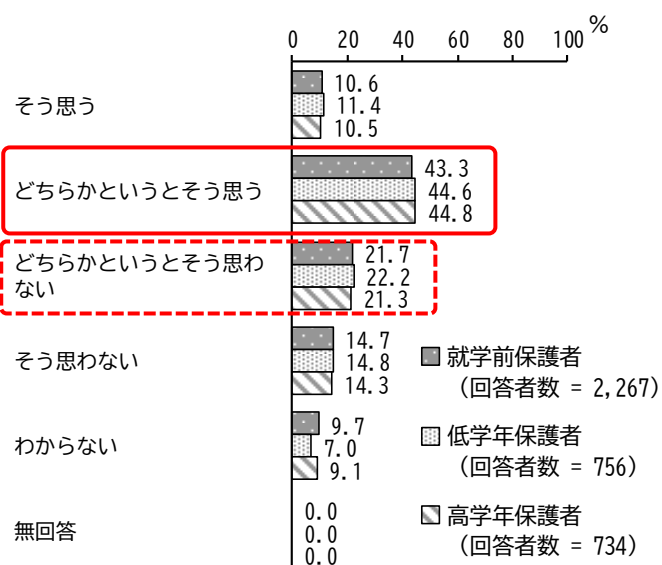
現在の家計の状況について、あなたはどのように感じていますか。あてはまるものを選んでください。

就学前、低学年、高学年ともに「普通」の割合が最も高く、次いで「やや苦しい」の割合が高くなっています。



自分自身の子育てが、地域の人々や地域社会に支えられていると思いますか。あてはまるものを選んでください。

就学前、低学年、高学年ともに、「どちらかというと思う」の割合が最も高く、次いで「どちらかというと思わない」の割合が高くなっています。

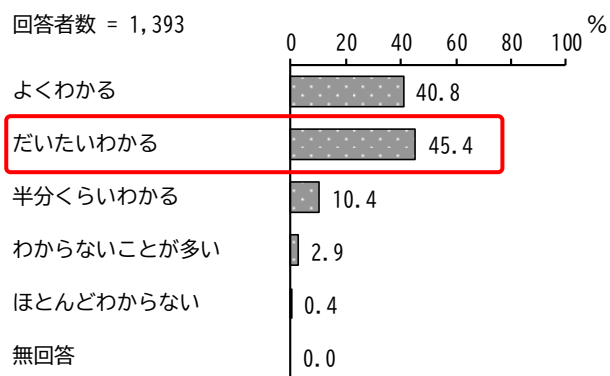


2 小学校高学年本人

学校のじゅ業はよくわかりますか？

「だいたいわかる」の割合が最も高くなっています。

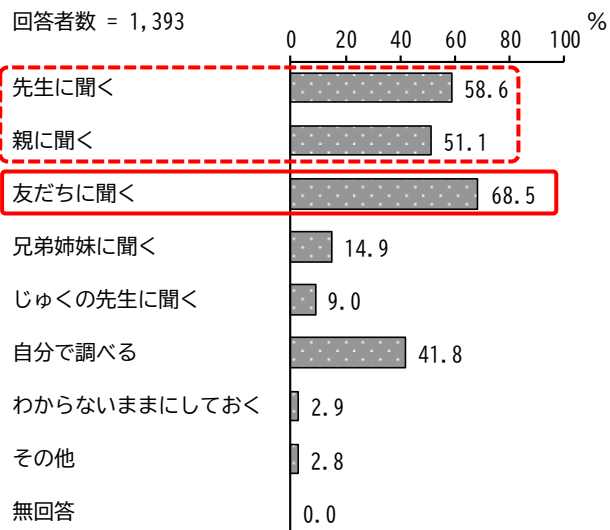
回答者数 = 1,393



学校のじゅ業がわからないときはどうしますか?あてはまるものすべてをお答えください。

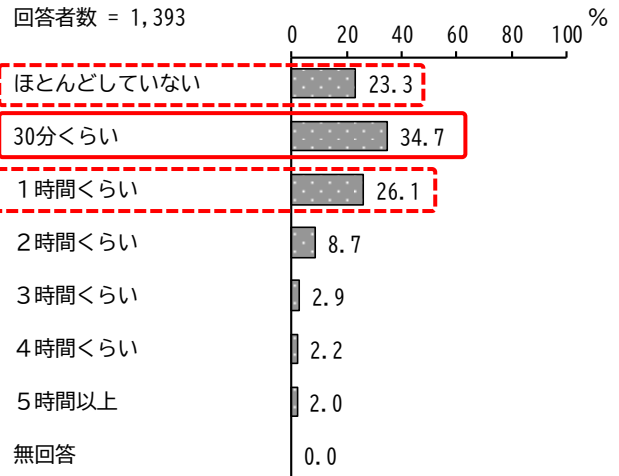
「友だちに聞く」の割合が最も高く、次いで「先生に聞く」、「親に聞く」の割合が高くなっています。

回答者数 = 1,393



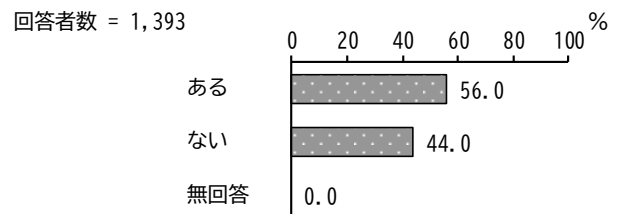
ふだん、学校以外で1日どのくらい勉強をしていますか？

「30分くらい」の割合が最も高く、次いで「1時間くらい」、「ほとんどしていない」の割合が高い傾向にあります。



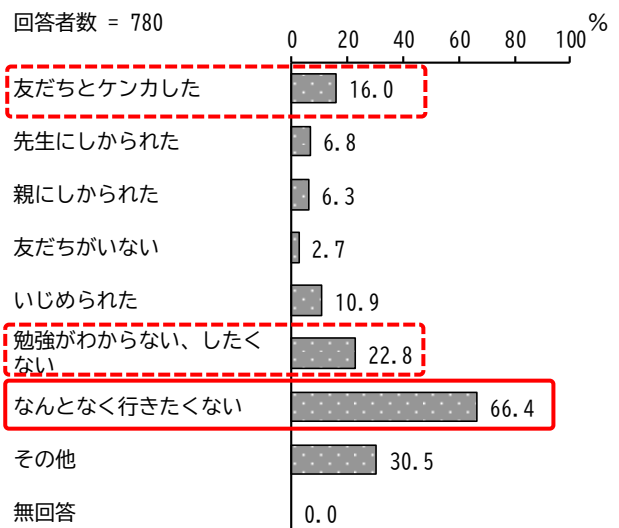
(体調が悪いとき以外で) 学校に行きたくないと思ったことはありますか？

「ある」の割合が 56.0%、「ない」の割合が 44.0%となっています。



学校に行きたくないと思った理由はなんでしたか？ あてはまるものすべてをお答えください。

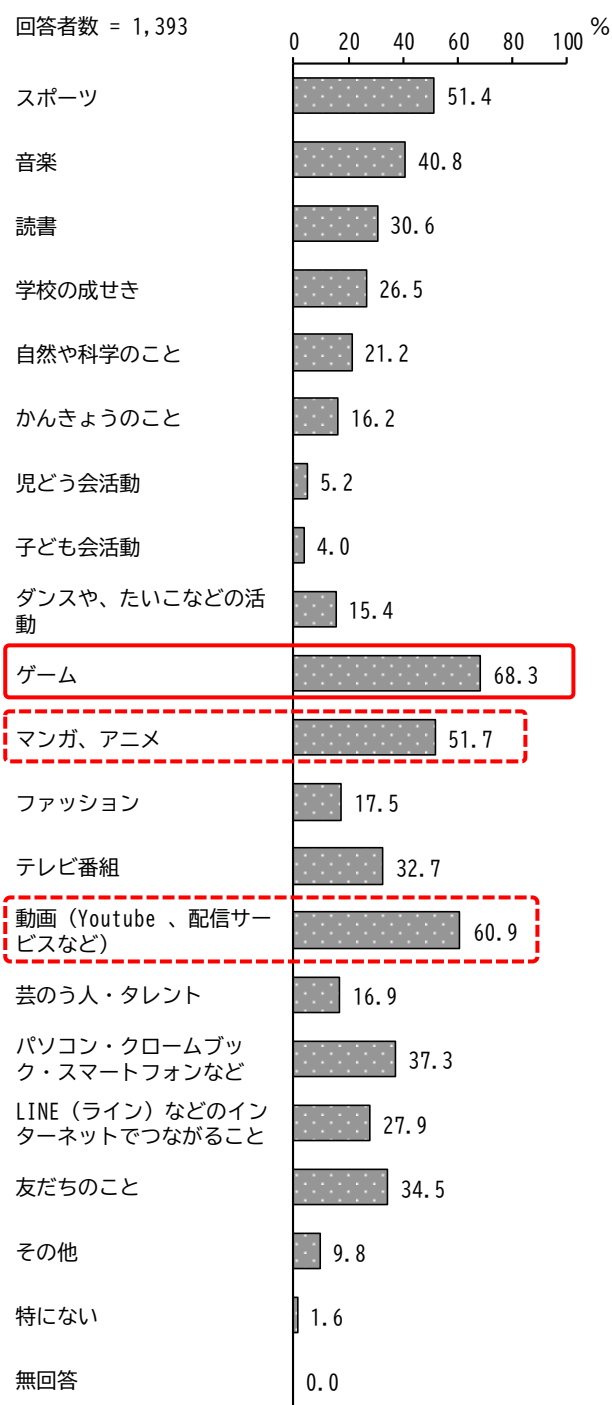
「なんとなく行きたくない」の割合が最も高く、次いで「勉強がわからない、したくない」、「友だちとケンカした」の割合が高い傾向にあります。



今、どのようなことにきょうみがありますか？あてはまるものすべてをお答えください。

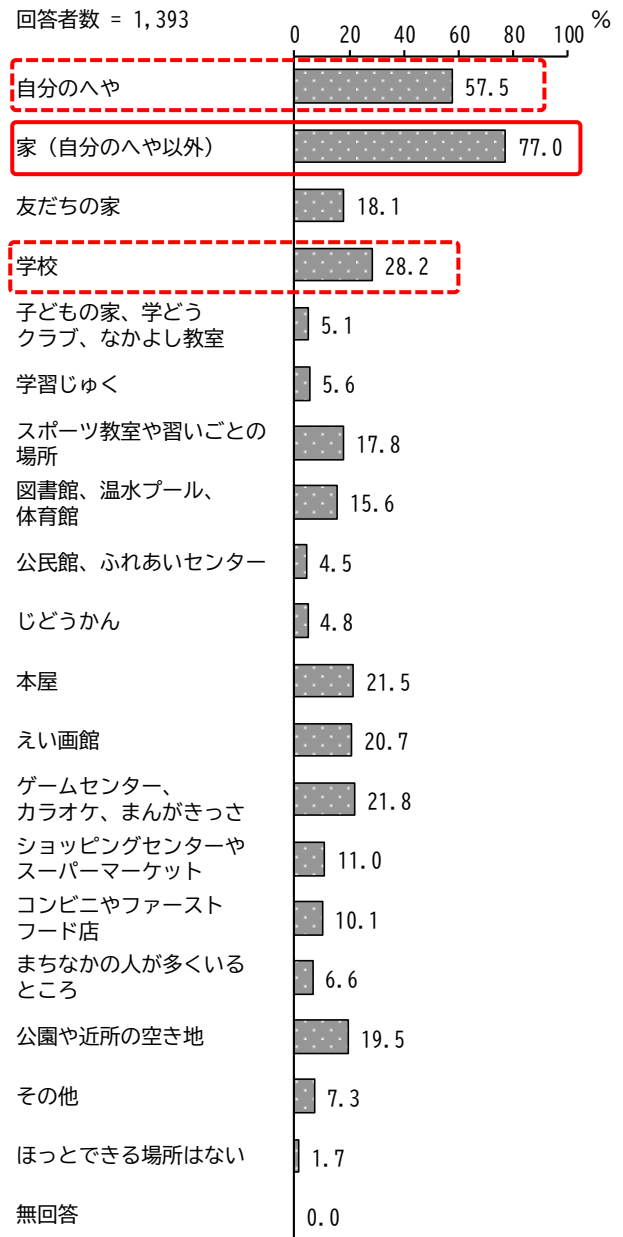
「ゲーム」の割合が最も高く、次いで「動画（Youtube、配信サービスなど）」、「マンガ、アニメ」の割合が高い傾向にあります。

回答者数 = 1,393



あなたにとって安心してくつろげる（ほっとする）場所はどこですか？
 あてはまるものすべてをお答えください。

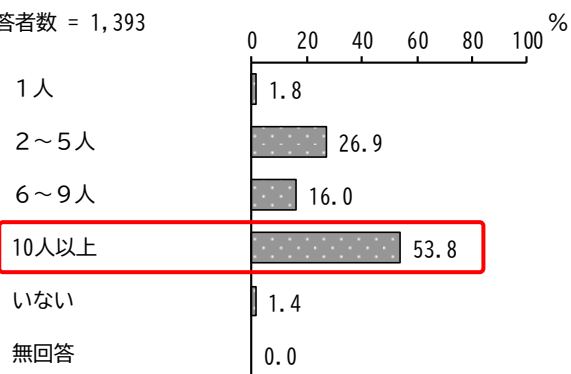
「家（自分のへや以外）」の割合が最も高く、
 次いで「自分のへや」、「学校」の割合が高い傾
 向にあります。



いっしょに遊んだり話したりする友だちは何人くらいいますか？

「10人以上」の割合が最も高くなっています。

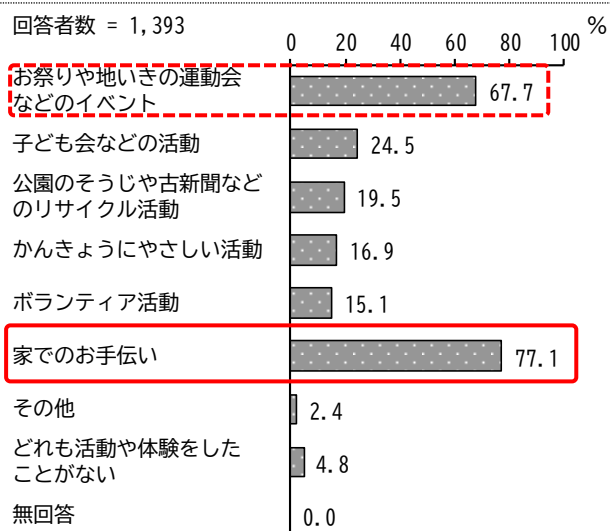
回答者数 = 1,393



最近1年間に学校以外の活動で、次のような活動や体験をしたことがありますか？
あてはまるものすべてをお答えください。

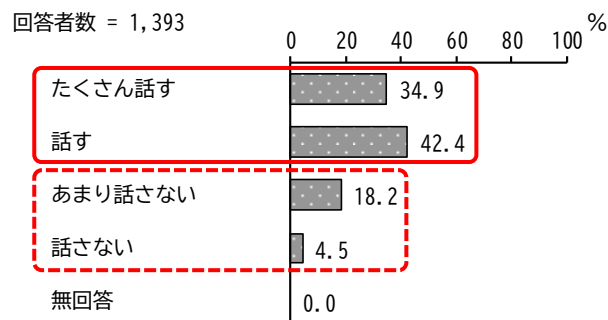
「家でのお手伝い」の割合が最も高く、次いで「お祭りや地いきの運動会などのイベント」の割合が高くなっています。

回答者数 = 1,393



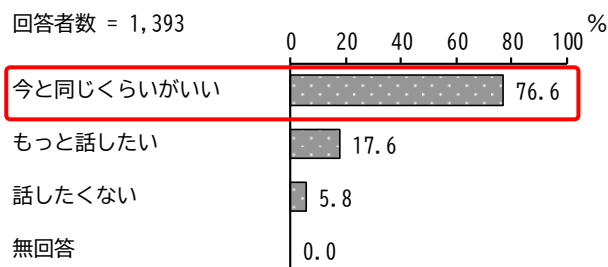
親とその日の出来事をおはなししますか。

「たくさん話す」と「話す」をあわせた“親と話す”の割合が「あまり話さない」と「話さない」をあわせた“親と話さない”の割合より高くなっています。



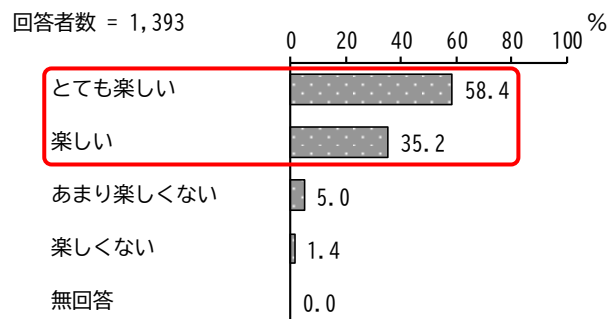
親や大人ともっとおはなししたいですか。

「今と同じくらいがいい」の割合が最も高くなっています。



家での生活は楽しいか（楽しくないか）教えてください。

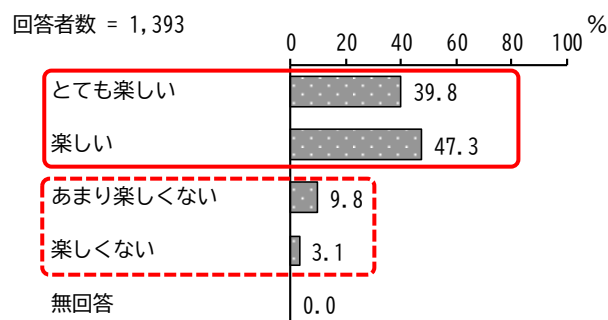
「とても楽しい」と「楽しい」をあわせた“楽しい”の割合が93.6%となっています。



学校生活は楽しいか（楽しくないか）教えてください。

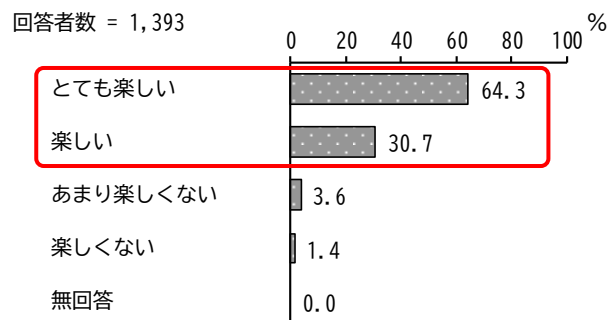
「とても楽しい」と「楽しい」をあわせた“楽しい”の割合が87.1%となっています。

「あまり楽しくない」と「楽しくない」をあわせた“楽しくない”の割合も10%を超えています。



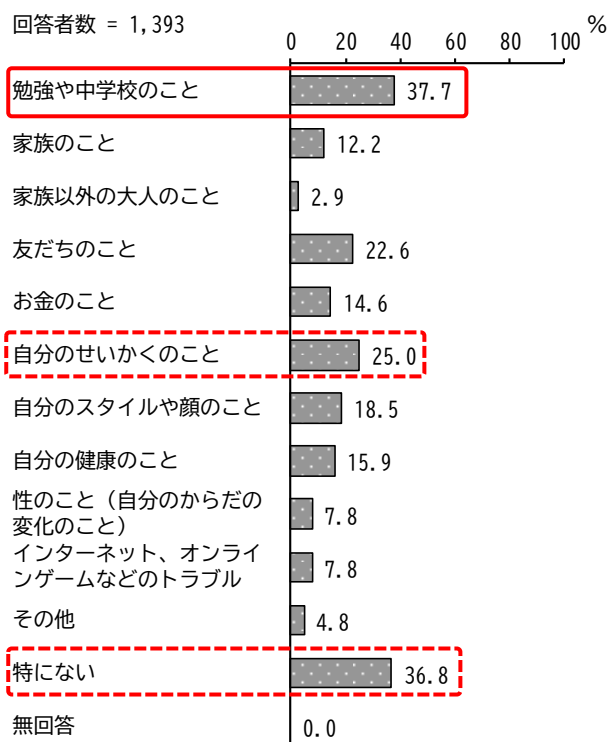
友だちとの関係は楽しいか（楽しくないか）教えてください。

「とても楽しい」と「楽しい」をあわせた“楽しい”の割合が95.0%となっています。



なやみや心配なことがありますか？あてはまるものすべてをお答えください。

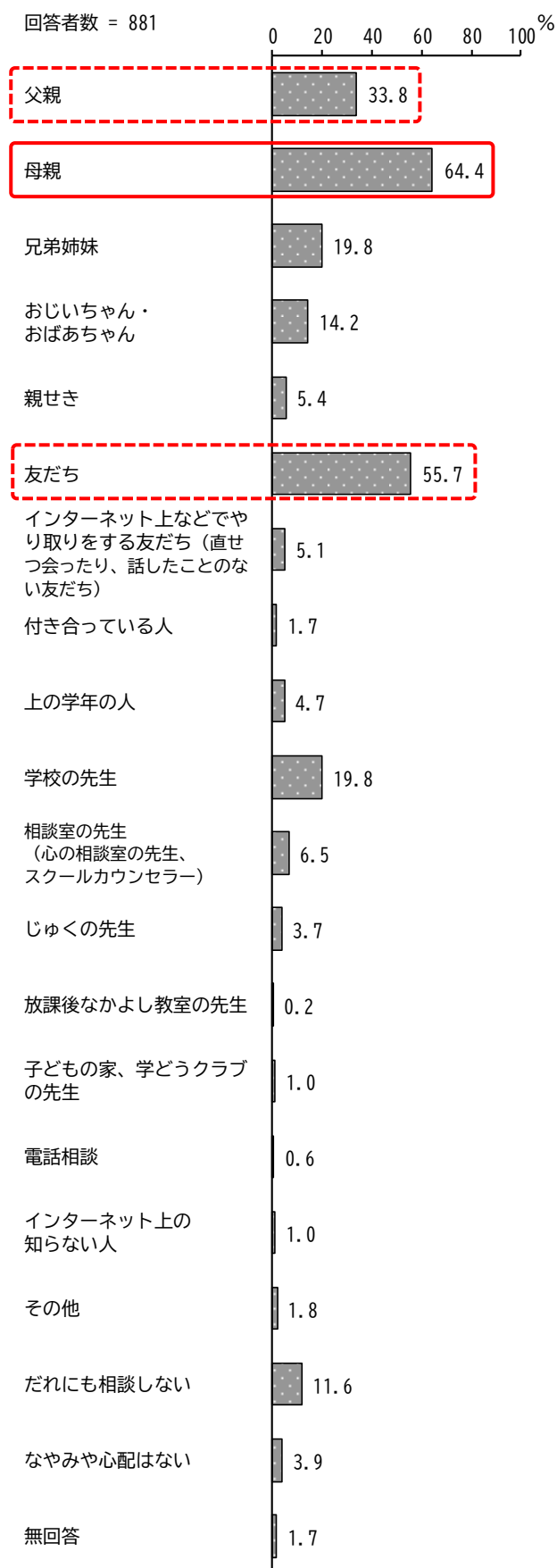
「勉強や中学校のこと」の割合が最も高く、次いで「特にない」、「自分のせいかくのこと」の割合が高い傾向にあります。



なやみや心配なことはだれに相談しますか？あてはまるものすべてをお答えください。

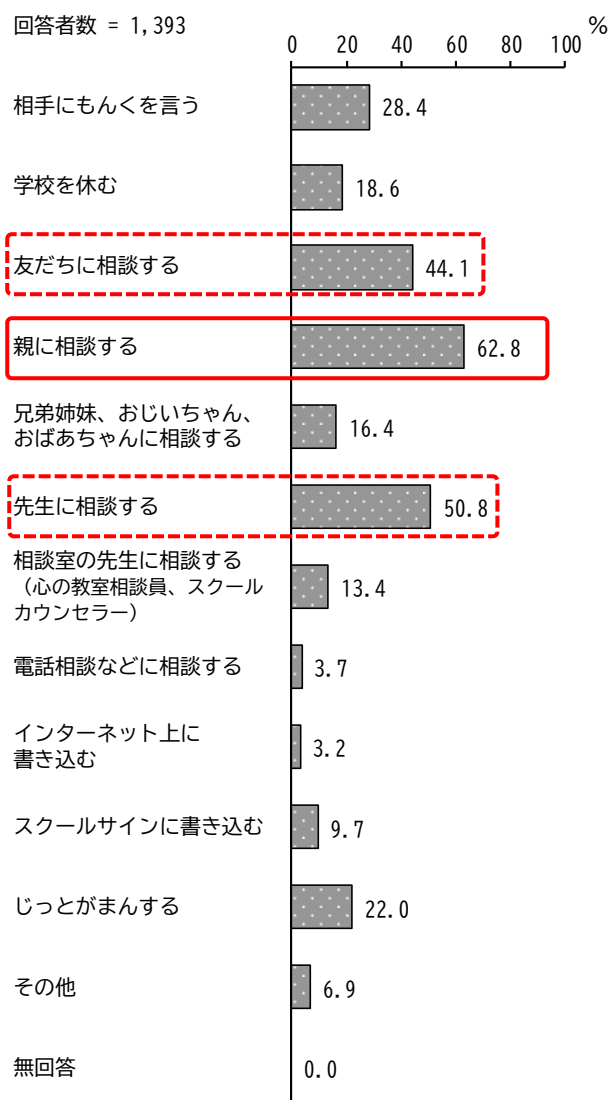
「母親」の割合が最も高く、次いで「友だち」、
「父親」の割合が高い傾向にあります。

回答者数 = 881



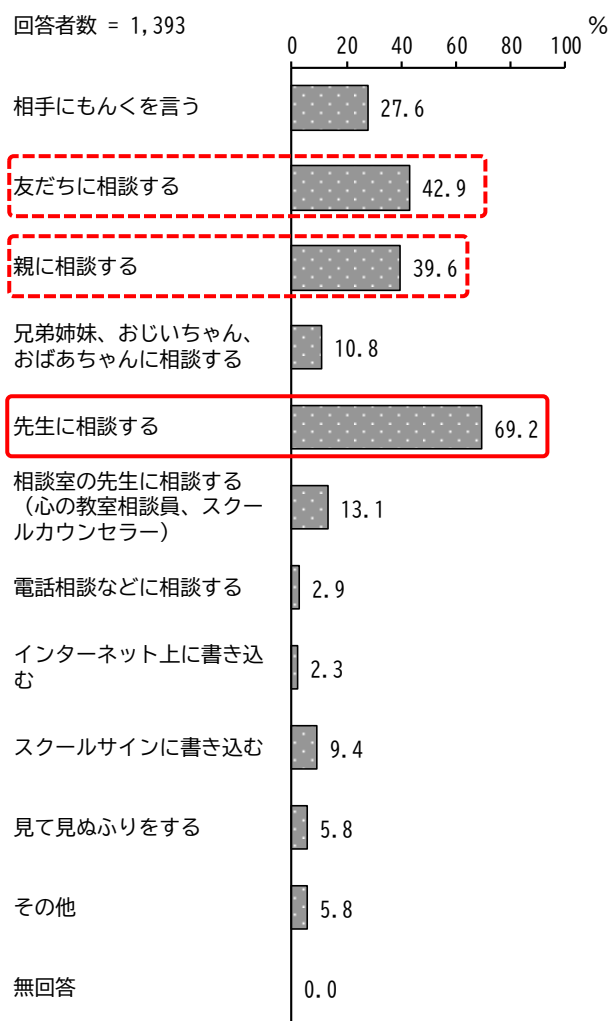
もし、あなたがいじめを受けたらどうしますか？あてはまるものすべてをお答えください。

「親に相談する」の割合が最も高く、次いで「先生に相談する」、「友だちに相談する」の割合が高い傾向にあります。



もし、あなたがいじめを見たらどうしますか？あてはまるものすべてをお答えください。

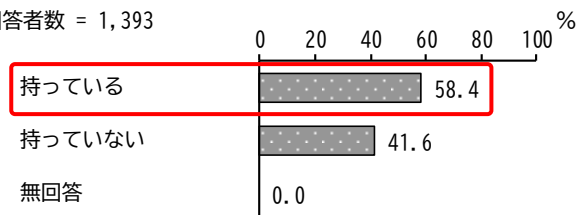
「先生に相談する」の割合が最も高く、次いで「友だちに相談する」、「親に相談する」の割合が高い傾向にあります。



自分のスマートフォンを持っていますか？

6割近い児童が「持っている」と回答しています。

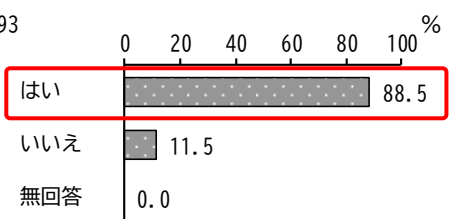
回答者数 = 1,393



ふだん、学校のじゅ業以外で、インターネットを利用していますか？

9割近い児童が「利用している」と回答しています。

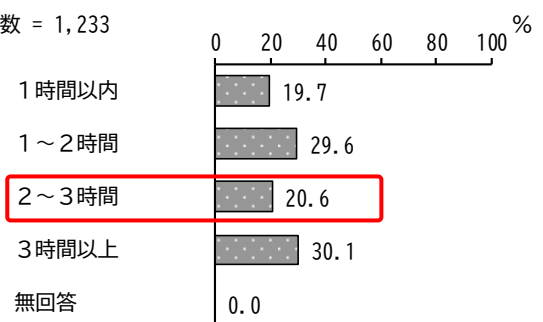
回答者数 = 1,393



パソコン・スマートフォンなどで、インターネットを1日どのくらい利用しますか？

「3時間以上」の割合が最も高くなっています。

回答者数 = 1,233



パソコン・スマートフォンなどで、1番どんなことに利用していますか？

「エンタメ（ゲーム・マンガ・アニメなど）」の割合が最も高くなっています。

回答者数 = 1,233

